

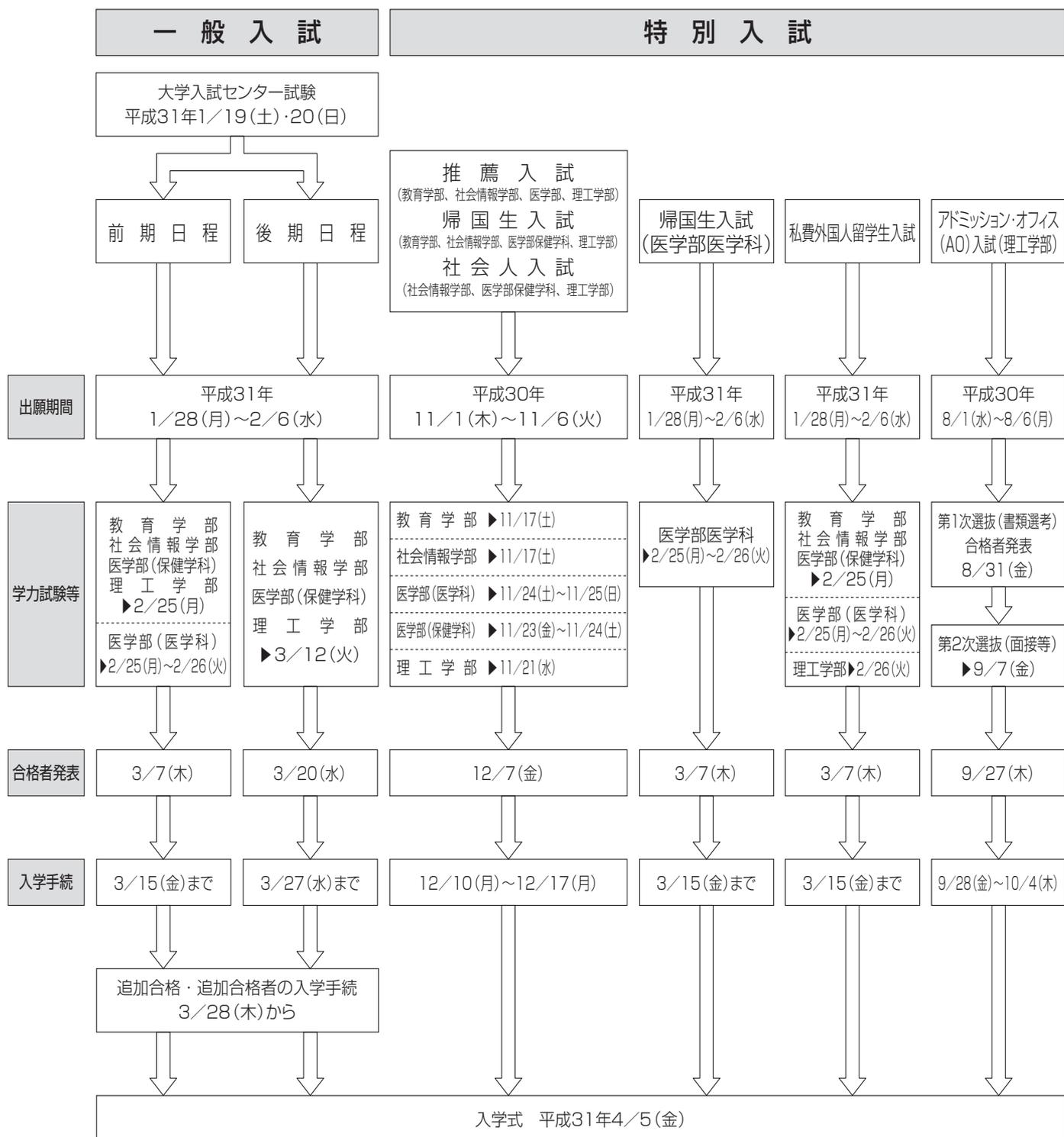
平成31年度
(2019年度)

推薦入試学生募集要項



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

群馬大学入学者選抜日程の概要



本学では、これらの入学者選抜のほか、編入学試験を実施します(教育学部を除く)。詳細については、裏表紙「入学試験に関する問合せ先」の各学部入試担当係へ問合せください。

平成31年度入試の主な変更点

1. インターネット出願の導入について

群馬大学では、志願者の利便性向上及び入試業務の効率化を図るため、平成31(2019)年度入学者選抜(平成30(2018)年度実施)から、一般入試(前期日程・後期日程)に加え、特別入試でもインターネット出願を導入します。これに伴い、紙の学生募集要項は廃止となります。

インターネット出願の導入により、学生募集要項の取り寄せが不要となり、出願期間中は24時間いつでも出願登録ができます。

2. 高大接続ポータルサイト「JAPAN e-Portfolio」について

群馬大学では、文部科学省入学者選抜改革推進委託事業(主体性等分野)に参画し、多面的・総合的評価の実現を目指しています。平成31(2019)年度入学者選抜(平成30(2018)年度実施)から、推薦入試の提出書類である「活動歴を証明する書類」について、高大接続ポータルサイト「JAPAN e-Portfolio」の「学びのデータ」を利用することが可能となります。

なお、「活動歴を証明する書類」の提出にあたっては、「JAPAN e-Portfolio」の「学びのデータ」を印刷して提出する場合でも、「JAPAN e-Portfolio」を利用せずに提出する場合でも、平等に取り扱います。提出いただいたデータ及び書類は、入学者選抜に係るデータとして活用させていただきます。

高大接続ポータルサイト「Japan e-Portfolio」

<https://jep.jp/>

※「JAPAN e-Portfolio」は、株式会社ベネッセコーポレーションへの委託により、同社のID管理システムを利用し、サービスの提供を行っています。

※ご利用には、SASSIから始まるログインIDとパスワードが必要です。

※ご利用IDをお持ちでない場合は、学校の先生にお問い合わせください。

※ログインIDやパスワードのお取り扱いには、十分にご注意ください。

3. 特別枠について

群馬大学では、社会情報学部及び理工学部の2学部において、グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムを入学時から取り組める体制を構築することを目的に、平成31年度推薦入試より「GFL 特別枠」を導入します。

また、あわせて、社会情報学部では独自の取組として、「データ解析特別枠」を導入します。

この2つの特別枠での合格者は、本学の「卓越学生に対する授業料免除制度」の優先的適用の対象者となるとともに、GFLでは1年次前期からGFLコースに所属して、短期海外研修へ参加することになり、データ解析プログラムでは1年次前期からデータ解析プログラムの活動に参加することになります。

—— グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムについて ——

群馬大学では、本学の学生が「自国及び他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人」となるよう、グローバルフロンティアリーダーの育成に力を入れています。その一環として、グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムを設置し、教育学部と社会情報学部が連携した「教育・社情グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」、及び医学部と理工学部が連携した「医理工グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」の2コースにより、日本語能力・国際理解を含む幅広い教養・外国語コミュニケーション能力の修得を中心とした教育を行うとともに、海外留学の経験を通して広い視野を持つ学生を育てます。

グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムに所属するメリット

- (1) GFL生限定の留学プログラム
- (2) 留学費用の補助として返済不要の奨励金支給（対象留学プログラムに参加した場合）
- (3) 外国人教員による英語学習特別プログラム
- (4) 語学試験の受験対策ソフト無料受講
- (5) インターネット環境・パソコン・各種教材を備えたGFL室の利用
- (6) 3年次終了時に大学院に進学できる早期卒業・飛び推薦制度
(理工学部 化学・生物化学科において実施)

—— データ解析プログラムについて ——

群馬大学社会情報学部では、高度な情報にあふれる現代社会で活躍できる、データ解析能力を持つ人材の育成に力を入れています。データ解析プログラムでは、1年次から3年次までを主な活動期間として、データ解析によって社会の問題解決に貢献できる人材を養成します。3年次にはデータ解析技術を活用し、社会的問題に取り組む問題解決型学習（Project-Based Learning：PBL）を行います。

【群馬大学志願者の入学検定料免除について】

群馬大学では、東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者の進学のを支援する観点から、特別措置として検定料の全額を免除します。

免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、本学のホームページを御覧ください。

目 次

群馬大学の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）	1
各学部の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）	2
教育学部	2
社会情報学部	5
医学部医学科	6
医学部保健学科	7
理工学部	10
1. 推薦入試を実施する学部・学科等及び募集人員	13
2. 推薦入試の出願資格及び出願要件	13
3. 推薦人員	20
4. 出願手続	21
5. 受験票について	31
6. 選抜方法	31
7. 障害等のある入学志願者との事前相談について	37
8. 合格者の発表等	37
9. 受験心得	38
10. 入学手続等	38
11. 一般入試等への出願について	40
12. 入学準備	40
13. 出願書類の記入上の注意	43
14. 平成31年度(2019年度)入試情報開示について	43
15. 入学志願者の個人情報保護について	44
16. 入試過去問題の利用について	44
◎受験の際の宿泊について	45
◎試験場までの交通案内	45

〔添付書類〕

様式 1	推薦書
別紙	推薦書記入上の注意
様式 2	適性資質調査書（医学部医学科志願者用）
別紙	適性資質調査書記入上の注意等
様式 3	志願理由書（教育学部、社会情報学部「一般枠」及び理工学部「GFL特別枠」志願者用）
様式 4	志願理由書（社会情報学部「GFL特別枠」及び「データ解析特別枠」志願者用）
様式 5	志願理由書（医学部医学科地域医療枠志願者用）
様式 6	作品制作証明書（作品写真）（教育学部美術専攻志願者用）
様式 7	美術活動調査書（教育学部美術専攻志願者用）
様式 8	スポーツ活動調査書（教育学部保健体育専攻志願者用）

※ 試験の実施に関して不測の事態（災害・事故等）が生じた場合は、本学ホームページ（入試案内）に掲載しますので、御確認ください。なお、追試験は、原則実施しません。

群馬大学ホームページ：<http://www.gunma-u.ac.jp/>

※ 試験前日又は試験当日に、最寄りの駅・バス停から試験場周辺にかけて勧誘や物品の販売等が行われていることがあります。これらの行為は群馬大学とは何ら関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう十分注意してください。そのような事故が生じて、群馬大学は一切責任を負いません。



https://page.line.me/gunma_uni_ad



https://twitter.com/gunma_uni_ad

※ LINEとTwitterから入試情報をリアルタイムでお届けします。



<http://www.gunma-u.ac.jp/admission>

必ずお読みください

群馬大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 専門分野を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

<入学者選抜の方針・方法>

群馬大学は、本学で学びたい学生に対し、その多様な能力を評価し選抜するために、多様な受験機会・入学試験を提供します。また、本学の国際化推進基本計画に基づいて、海外からの留学生を積極的に受け入れる方針の下、受験機会を提供します。

本学の教育の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般入試（前期・後期）の他に、特別入試としてAO入試、推薦入試、帰国生入試、社会人入試、私費外国人留学生入試、3年次編入学試験等の入学試験を実施します。本学の入学試験では、それぞれの学部・学科・課程の専門・特性に合わせて、大学入試センター試験、個別学力検査、実技等試験、調査書、活動歴、面接、小論文等を組み合わせて、総合的に合否を判定します。

必ずお読みください

各学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

教育学部

- 1 教職を目指す明確な意志と情熱を有する人
- 2 児童・生徒の成長に関わることに喜びを感じられる人
- 3 周囲とのコミュニケーション能力や協調性を備える人
- 4 諸課題の解決に向けて粘り強く努力できる人
- 5 系・専攻に関する事項に関心を持ち、教職を目指すために必要な基礎学力を有する人

〔国語専攻〕

＜人材育成の目標＞

優れた人間性と豊かな教養を有し、各教科についての深い認識と実践的な指導力を身に付けた、地域の教育界の発展に貢献できる教員の養成を目指します。

＜入学者に求める能力・資質＞

- 1 高等学校の教育課程、特に人文科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 主体的かつ協働的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 国語教育に対して強い探究心を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

＜入学に際し必要な基礎学力＞

古文・漢文を含む国語全般についての科目を履修していること。

〔社会専攻〕

＜人材育成の目標＞

優れた人間性と豊かな教養を有し、各教科についての深い認識と実践的な指導力を身に付けた、地域の教育界の発展に貢献できる教員の養成を目指します。

＜入学者に求める能力・資質＞

- 1 高等学校の教育課程、特に地理歴史科及び公民科の諸科目について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 人間社会の諸問題に幅広い探究心を持っている人
- 3 自らのことばで表現・発信しながらさまざまな立場の人々と積極的に議論できる人

＜入学に際し必要な基礎学力＞

- ・高等学校で「世界史B」、「日本史B」、「地理B」のうち2科目以上を履修していることが望ましい。
- ・高等学校で「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」のうち2科目以上を履修していることが望ましい。

望ましい。

〔数学専攻〕

＜人材育成の目標＞

優れた人間性と豊かな教養を有し、各教科についての深い認識と実践的な指導力を身に付けた、地域の教育界の発展に貢献できる教員の養成を目指します。

＜入学者に求める能力・資質＞

- 1 高等学校の教育課程、特に自然科学分野について総合的理解のある人
- 2 論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢を持ち、新しい課題に積極的に取り組む意欲のある人

＜入学に際し必要な基礎学力＞

数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bを履修していること。

〔理科専攻〕

＜人材育成の目標＞

優れた人間性と豊かな教養を有し、各教科についての深い認識と実践的な指導力を身に付けた、地域の教育界の発展に貢献できる教員の養成を目指します。

＜入学者に求める能力・資質＞

- 1 高等学校の教育課程（特に理科）について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 自然科学と理科教育に対して強い興味・関心を持っている人
- 3 理科の知識に基づいた思考・判断ができ、それを論理的に表現できる人
- 4 周囲の人々と協働しながら、実験・観察に主体的に取り組むことができる人

＜入学に際し必要な基礎学力＞

物理、化学、生物、地学のうち2科目及び数学Ⅲを履修していることが望ましい。

〔美術専攻〕

＜人材育成の目標＞

優れた人間性と豊かな教養を有し、各教科についての深い認識と実践的な指導力を身に付けた、地域の教育界の発展に貢献できる教員の養成を目指します。

＜入学者に求める能力・資質＞

- 1 高等学校の教育課程、特に芸術を含む人文・社会科学分野等において、大学教育を受けるにふさわしい思考力・判断力・表現力等の総合的学力を身に付けている人
- 2 美術の基礎的な造形表現能力を持ち、美術と社会との関係を深く考えることができる人
- 3 主体的に学び、協働して取り組む姿勢を持っている人
- 4 創造活動や新たな課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学に際し必要な基礎学力>

- 美術Ⅰを履修していることが望ましい。
- 美術館等に行くことを通して社会や教育における美術の働きについて考える習慣を身に付けていることが望ましい。

〔保健体育専攻〕

<人材育成の目標>

優れた人間性と豊かな教養を有し、各教科についての深い認識と実践的な指導力を身に付けた、地域の教育界の発展に貢献できる教員の養成を目指します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 保健体育及び運動・スポーツ活動に興味を持ち、それらに関する基礎的な知識・技能を有する人
- 2 保健体育及び運動・スポーツ活動に関わる課題を見出し、課題解決に向けて思考、判断、表現しながら、粘り強く努力する人
- 3 教職を目指すために、主体的かつ協働的に学ぼうとする人
- 4 子どもたちとともに運動の楽しさや喜びを味わえる人

<入学に際し必要な基礎学力>

- 高等学校までの保健体育に関する基礎的知識を有している。
- 運動やスポーツ活動における基礎体力及び運動技能を有している。
- 自信を持って実践できる運動やスポーツ活動の経験を有している。

〔障害児教育専攻〕

<人材育成の目標>

優れた人間性と豊かな教養を有し、各教科についての深い認識と実践的な指導力を身に付けた、地域の教育界の発展に貢献できる教員の養成を目指します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解のある人
- 2 主体的に学ぶ姿勢と、教員にふさわしい論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 特別支援教育に対し、強い意欲がある人

<入学に際し必要な基礎学力>

特別支援教育に携わる教員にふさわしい、読解・記述の能力、各教科の基礎知識を備えていること。

必ずお読みください

社会情報学部

<人材育成の目標>

社会で情報が生産・流通・加工・蓄積・活用される過程に関する知識を有し、批判的な思考・判断によって高度情報社会の課題を発見し、その解決を科学的な思考と実践的な情報処理やデータの収集・分析によって提案できる人材の育成

<入学者に求める能力・資質>

- 1 社会の仕組みや情報技術に関する基本的な知識を持つ人
- 2 科学的な考え方や基本的な分析手法を身に付けている人
- 3 思考力・表現力の基礎となる言語運用能力を身につけている人
- 4 高度情報社会の在り方や望ましい発展に関心がある人
- 5 情報処理能力やデータの収集・分析能力を身に付けようとする人
- 6 外国語運用能力の向上と多文化の理解に関心がある人

<入学に際し必要な基礎学力>

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習していることが望ましい。国語や数学，英語，地理歴史、公民、理科等を学習し、さらに広く情報社会の出来事に関心を持つようにしておくことが望ましい。

必ずお読みください

医学部医学科

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることをふまえ、医学生として、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の3つの面 (SES) にわたって自己研鑽に励むことができる人

- 1 豊かな感受性、奉仕の精神を備え、医師としてふさわしい資質を身につけることを目指して、不断の努力を積み重ねられる人
- 2 医療、医学研究、医学教育もしくは医療行政などの分野において、社会に貢献することへの志と強い信念を持っている人
- 3 本学科の教育内容を理解するために必要な総合的基礎学力を十分に備えている人

<入学に際し必要な基礎学力>

特に日常的な学習が十分に行われていることが望ましいのは、国語と英語である。専門科目を学ぶために必要となるのは、数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bであり、理科では、受験科目にかかわらず、物理（物理基礎を含む）、化学（化学基礎を含む）、生物（生物基礎を含む）である。

必ずお読みください

医学部保健学科

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学修を通して、学士（看護学・保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師、臨床検査技師・細胞検査士、理学療法士、作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

〔看護学専攻〕

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士（看護学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

〔検査技術科学専攻〕

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士（保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 臨床検査技師・細胞検査士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

〔理学療法学専攻〕

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士（保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 理学療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

〔作業療法学専攻〕

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士（保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

必ずお読みください

理工学部

- 1 誰も行ったことのない新しいことに挑戦することが好きで、失敗をおそれない人
- 2 自らの能力向上を目指し、そのための労を惜しまない人
- 3 自然現象や科学技術などに興味があり、それらを通じて自然科学の原理原則を最後まで追究したい人
- 4 理工学を学ぶ上での基礎学力を有し、理学的基盤（数学、物理学、化学、生物学など）の理解を基に新理論・新技術の開発にチャレンジしたい人
- 5 理工学分野で国際的な活躍を目指す人

〔化学・生物化学科〕

<人材育成の目標>

創造的な探究心を実践力に結びつける教育の展開、及び柔軟で質の高い修学支援を基に、自然科学の基礎知識に立脚し、物質の構成原理・物性の解明、新規反応の開発、新規機能材料の創製、生命現象に関わる生理活性物質の機能解明等の諸課題に意欲的・創造的に取り組み、かつ幅広い国際的視野を備え、人間の尊厳に立脚して社会で広く活躍できる人材の育成

<入学者に求める能力・資質>

本学科の人材育成、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程、特に自然科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 理工学、中でも化学、生物学分野に対して強い探究心を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学に際し必要な基礎学力>

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B（あるいは同等の科目）、理科では、物理（物理基礎を含む。）、化学（化学基礎を含む。）、生物（生物基礎を含む。）（あるいは同等の科目）のうち二つ以上及び英語を履修していることが望ましい。

〔機械知能システム理工学科〕

<人材育成の目標>

幅広い自然科学と人文科学の教養と、機械の工学と技術に関する深遠な専門知識を有し、これをもって人類の持続的な発展と福祉に寄与し、さらに、地球環境との調和を意識しながら新しい機械と機械システムを創造していくことができる柔軟性豊かな高度専門職業人を育成

<入学者に求める能力・資質>

本学科の人材育成、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程、特に自然科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 機械とその知能化に興味があり、理工学、中でも物理学、数学分野に対して強い探究心を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学に際し必要な基礎学力>

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B（あるいは同等の科目）、理科では、物理（物理基礎を含む。）と化学（化学基礎を含む。）（あるいは同等の科目）、及び英語を履修していることが望ましい。

〔環境創生理工学科〕

<人材育成の目標>

創造的な探究心を実践力に結びつける教育の展開、及び柔軟で質の高い修学支援を基に、自然科学の基礎知識に立脚し、物質とエネルギーの性質を理解し、それらの流れと収支を捉えた上で、環境問題やエネルギーに関する諸課題、又は自然環境との調和を図りながら、種々の社会基盤施設の計画・設計・施工・維持管理に関する諸課題に意欲的・創造的に取り組み、かつ幅広い国際的視野を備え、人間の尊厳に立脚して社会で広く活躍できる人材の育成

<入学者に求める能力・資質>

本学科の人材育成、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程、特に自然科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 理工学、中でも物理、数学分野に対して強い探究心を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学に際し必要な基礎学力>

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B（あるいは同等の科目）、理科では、物理（物理基礎を含む。）、化学（化学基礎を含む。）及び英語を履修していることが望ましい。

〔電子情報理工学科〕

<人材育成の目標>

個々の多様な探究心に応える基礎から応用までを網羅した体系的教育と、質の高い学修支援に基づいて、自然科学、特に数学・物理学・化学の基礎知識に立脚し、電気・電子・

情報分野の理工学に関する深い造詣を身に付けるとともに、これらを基礎とした新たな学術領域や応用分野の開拓に意欲的・創造的に取り組み、かつ幅広い国際的視野と倫理観を有する、社会で広く活躍できる人材の育成

<入学者に求める能力・資質>

本学科の人材育成、教育の目標に賛同し、身に付けた知識・能力を社会・地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程、特に自然科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 理工学、中でも数学、物理学を基盤とする分野に対して強い探究心を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学に際し必要な基礎学力>

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B（あるいは同等の科目）、理科では、物理（物理基礎を含む。）、化学（化学基礎を含む。）（あるいは同等の科目）のうち一つ以上及び英語を履修していることが望ましい。

1. 推薦入試を実施する学部・学科等及び募集人員

学 部	課 程	系	専 攻	募 集 人 員
教育学部	学校教育教員養成課程	文化・社会系	国 語 専 攻	6名
			社 会 専 攻	5名
		自然・情報系	数 学 専 攻	5名
			理 科 専 攻	4名
		芸術・表現系	美 術 専 攻	2名
		生活・健康系	保 健 体 育 専 攻	5名
教育人間科学系	障 害 児 教 育 専 攻	4名		

(注)1 入学手続き者が募集人員に満たない場合は、原則として、前期日程の募集人員に、この満たない人数を加えます。

(注)2 上記以外の専攻は実施しません。

学 部	学 科	募 集 人 員
社会情報学部	社会情報学科	28名

(注)1 入学手続き者が募集人員に満たない場合は、原則として、前期日程の募集人員に、この満たない人数を加えます。

(注)2 募集人員には、GFL特別枠及びデータ解析特別枠若干名を含みます。

学 部	学 科 ・ 専 攻	募 集 人 員	
医学部	医 学 科	35名	
	保健学科	看 護 学 専 攻	30名
		検 査 技 術 科 学 専 攻	9名
		理 学 療 法 学 専 攻	8名
		作 業 療 法 学 専 攻	8名

(注)1 入学手続き者が募集人員に満たない場合は、原則として、前期日程の募集人員に、この満たない人数を加えます。

(注)2 医学科の募集人員35名には、地域医療枠10名程度を含みます。

学 部	学 科	募 集 人 員
理 工 学 部	化 学 ・ 生 物 化 学 科	60名
	機 械 知 能 シ ス テ ム 理 工 学 科	33名
	環 境 創 生 理 工 学 科	28名
	電 子 情 報 理 工 学 科	35名

(注)1 アドミッション・オフィス (AO) 入試の入学手続き者が募集人員に満たない場合は、原則として、推薦入試の募集人員に、この満たない人数を加えます。

(注)2 入学手続き者が募集人員に満たない場合は、原則として、前期日程の募集人員に、この満たない人数を加えます。

(注)3 各学科の募集人員にはGFL特別枠若干名を含みます。

(注)4 総合理工学科 (フレックス制) は実施しません。

2. 推薦入試の出願資格及び出願要件

次の出願資格のいずれかに該当し、かつ志望学部・学科・専攻の出願要件を満たす者とします。

〈出願資格〉

- 平成31年3月31日までに高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 (平成30年度中に卒業した者又は卒業見込みの者を含む。)

- ② 通常の課程による12年の学校教育を平成31年3月31日までに修了見込みの者（平成30年度中に修了した者又は修了見込みの者を含む。）
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年度中に修了又は修了見込みの者

〈出願要件〉

出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者。

◎ 教育学部

(1) 国語専攻

次のいずれかに該当する者

- ① 学習成績概評がAの者
- ② 学習成績概評がB以上で、国語の評定平均値が4.3以上の者

(2) 社会専攻

次のいずれかに該当する者

- ① 学習成績概評がAの者
- ② 学習成績概評がB以上で、地理歴史及び公民の全履修科目の評定平均値が4.3以上の者

(3) 数学専攻

次の項目全てに該当する者

- ① 数Ⅱ、数Ⅲ、数Bを履修又は履修見込みの者
- ② 学習成績概評がB以上で、数学の評定平均値が4.3以上の者
- ※ ①について、専門教育に関する教科「理数」を履修の場合、数Ⅱ、数Ⅲ、数列、ベクトルの内容を履修又は履修見込みであることを調査書の備考欄に記入してください。

(4) 理科専攻

次のいずれかに該当する者

- ① 学習成績概評がAの者
- ② 学習成績概評がBかつ理科の評定平均値が4.1以上の者で、物理、化学、生物、地学のうち1科目以上を履修又は履修見込みの者

(5) 美術専攻

次のいずれかに該当する者

- ① 学習成績概評がB以上で、美術又は工芸の評定平均値が4.0以上の者
- ② 学習成績概評がB以上で、美術及び工芸並びにこれらに類する科目（素描、絵画、彫刻、ビジュアルデザイン、クラフトデザインなど）について計10単位以上修得又は修得見込みで、その評定平均値が3.5以上の者

(6) 保健体育専攻

次の項目全てに該当する者

- ① 学習成績概評がB以上の者
- ② スポーツ活動の成績がブロック大会（例：関東大会など）以上に出場の者

(7) 障害児教育専攻

学習成績概評がB以上の者

◎ 社会情報学部

下記出願枠のいずれか又は、GFL特別枠若しくはデータ解析特別枠を併願で出願することができ、合格者の判定は下記の出願枠それぞれで実施します。

なお、併願で出願した場合、GFL特別枠又はデータ解析特別枠で合格とならなかった者は、一般枠で合格となる場合があります。

○ 一般枠

社会情報学部を目指す一般的な選抜枠で、次に該当する者

- 調査書の学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者

○ GFL 特別枠

グローバル社会において地球的視野を持ちリーダーとなって活躍できる人材の育成を目指すグローバルフロンティアリーダー(GFL)コースへの所属を希望する出願枠で、次のいずれかに該当する者

- ① 調査書の学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者
- ② 学習成績概評がB (4.2~3.5) 以上で、英語の評定平均値が4.3以上の者
- ③ 学習成績概評がB (4.2~3.5) 以上で、次の i ~ iv のいずれかを取得している者
 - i. 実用英語技能検定 (英検) : 2 級以上
 - ii. TOEIC Listening & Reading Test:550点以上 (団体向けのTOEIC-IPを含む)
 - iii. TOEFL-iBT : 42点以上
 - iv. GTEC (3 技能) 又はGTEC for STUDENTS (オフィシャルスコアに限る) : 675点以上 (L&R&W)

なお、GFL特別枠・一般枠併願で出願する場合、一般枠の出願要件も満たしている必要があります。

GFL枠合格者は、入学後、本学の「卓越学生に対する授業料免除制度」の優先的適用の対象者となるとともに、1年次前期からGFLコースに所属し、短期海外研修へ参加します。

○ データ解析特別枠

高度な情報にあふれる現代社会で活躍できる、データ解析能力を持つ人材を育成するデータ解析プログラムの履修を希望する出願枠で、次のいずれかに該当する者

- ① 調査書の学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者
- ② 学習成績概評がB (4.2~3.5) 以上で、数学の評定平均値が4.3以上の者
- ③ 学習成績概評がB (4.2~3.5) 以上で、次の i ~ iii のいずれかを取得している者
 - i. 実用数学技能検定 : 準1級以上
 - ii. 統計検定 : 3 級以上
 - iii. 情報処理技術者試験 (ITパスポートも含め、どの試験区分でも可)

なお、データ解析特別枠・一般枠併願で出願する場合、一般枠の出願要件も満たしている必要があります。

データ解析特別枠合格者は、入学後、本学の「卓越学生に対する授業料免除制度」の優先的適用の対象者となるとともに、1年次前期からデータ解析プログラムの活動に参加します。

◎ 医学部

(1) 医学科

次の①及び②全てに該当する者

- ① 出身学校における調査書類、学習成績、適性評価等に優れ、かつ、調査書の学習成績概評がA段階に属し、人物も優れている者

※ ㊤に該当する者については、調査書に㊤と表示してください。

- ② 出身学校において、数学については、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学Bのうち2科目以上、理科については、物理、化学及び生物のうち2科目以上を履修又は履修見込みの者

※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、数学についてはマセマティックスSL又はマセマティックスHLのいずれか、理科についてはフィジクスHL、ケミストリーHL、バイオロジーHLのうち2科目以上を履修又は履修見込みの者

上記①及び②の要件を満たし、群馬県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、群馬県からの修学資金の貸与を希望する者は地域医療枠の出願が必要です。

なお、地域医療枠で出願する者は、出願資格のほか、「群馬県緊急医師確保修学資金制度について（推薦入試）」に記載する対象者要件に該当しなければなりません。

下記出願区分のいずれで出願しても合格者の判定は同一の基準により実施します。

○ 一般枠

医師や医学研究者等を目指す一般的な選抜枠で、群馬県からの修学資金貸与を希望しない場合の出願区分です。

○ 地域医療枠

群馬県の将来の医療を担うという強い意志を持ち、群馬県からの修学資金貸与を希望する場合の出願区分です。

合格判定の結果、成績が募集人員内（35名）にあると判定され、成績順に決められる修学資金貸与予定者（10名程度）よりも下位であると判定される場合は、一般枠として合格となります。

- 群馬県の修学資金貸与制度の概要は、下記の「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について（推薦入試）」を参照してください。
- 地域医療枠合格者は、群馬大学医学部や群馬県等が企画する県内医療に関する特別プログラムに参加します。
- 地域医療枠合格者は、卒業後10年間は、群馬大学医学部附属病院を含む群馬県内の特定病院の中から選択し、臨床研修及び診療業務に当たります。医師としての柔軟なキャリア形成が可能です。後出のキャリアモデルを参考にしてください。

群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について（推薦入試）

1 対象者要件

「出願資格」（13～14ページ）及び「出願要件」（15～16ページ）に該当する者であって、次のいずれかに該当するもの（募集人員10名程度）

- (1) 群馬県に所在する高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者
- (2) 群馬県に所在する通常の課程による12年の学校教育を修了見込みの者
- (3) 上記(1)及び(2)以外の者であって、次のいずれかに該当するもの
 - ① 出願時の住所が群馬県内にある者
 - ② 出願時に父母、祖父母又は配偶者のうち、いずれかの者の住所が群馬県内にある者
 - ③ 出願時の本籍が群馬県内にある者

2 提出書類

「4 出願手続(7)提出が必要な出願書類等」（25～26ページ）に示す出願書類のほか、次の

書類をあわせて提出すること。

なお、上記1(1)又は(2)に該当する者は除きます。

- (1)〔1(3)①に該当する者〕住民票の写し
- (2)〔1(3)②に該当する者〕父母、祖父母又は配偶者の住民票の写し及び出願者との関係がわかるもので次のいずれか一つ。
 - 住民票の写し（続柄が記載されているもの）
 - 出願者の出身高等学校等が発行する証明書（任意様式・学校長の証明印があるもの）
 - 健康保険証の写し（続柄が記載されているもの）
 - 市(区)役所、町村役場が発行するもので関係がわかるもの
- (3)〔1(3)③に該当する者〕市(区)役所、町村役場が発行するもので本籍が証明できるもの
※住民票の写しは、出願日前3ヶ月以内に発行されたもので、個人番号（マイナンバー）が記載されていないものとします。

3 貸与期間

6年間

4 修学資金貸与額（予定）

月額150,000円

※総額11,082千円（初年度は入学料相当額が加算されて貸与されます。）

5 貸与条件

- (1) 群馬県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、卒業後、県内の特定病院において、貸与期間の3分の5に相当する期間（10年間＝従事必要期間）、卒後臨床研修及び診療業務に従事すること。
- (2) 従事必要期間（10年間）のうち、臨床研修修了後の4年間以上は、群馬県保健医療計画に明記される医師不足地域の特定病院又は特に不足する診療科のうちから被貸与者の意見を聴取の上、群馬県知事が指定する特定病院又は診療科に勤務すること。ただし、へき地医療拠点病院又はへき地診療所に勤務する場合は3年間以上とする。
- (3) 従事必要期間（10年間）は、群馬県地域医療支援センターが用意する「ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス」に参加すること。

〔補足〕

- 「医師不足地域」、「特に不足する診療科」は、将来、勤務することとなる時点の保健医療計画に明記されます。
- 貸与期間中に修学資金貸与を辞退することは、原則として認めません。
また、留年した場合は、当該留年に係る期間は貸与を受けることができません。

6 返還

卒業後、県内の特定病院において、従事必要期間（10年間）、卒後臨床研修及び診療業務に従事した場合は、修学資金の返還が全額免除されます。

しかし、次のような場合は、貸与期間に年10%の割合で計算した利息を加算して、貸与した修学資金を返還することが必要です。

- 貸与条件を満たさないこととなった場合（ただし、特定病院における在職期間に応じて、

返還が一部免除になります。)

- 卒業の翌年までの医師国家試験に合格できなかった場合
- 卒業後、県内の特定病院で臨床研修に従事しなかった場合

7 貸与手続

入試合格後、群馬県による意思確認の面接を経て、群馬県との間で貸与手続（貸与申請書の提出、貸与契約書の締結等）を行います。その際、連帯保証人2名が必要です。

※詳細は別途案内します。

なお、修学資金は、二月ごとにその期間分を貸与する予定です。

《制度の特色》

群馬県による本制度には下記のような特色がありますので、卒後臨床研修先の選定や、その後の診療業務、大学院進学、留学、研修等について、柔軟に計画することが可能となります。

- ① 卒業後に従事する特定病院は、被貸与者が選択することができます。
ただし、「5 貸与条件」(2) に示す特定病院又は診療科は被貸与者の意見を聴取の上、群馬県知事が指定する特定病院又は診療科になります。
- ② 群馬県地域医療支援センターが用意する「ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス」により、卒業後10年間のキャリア形成を支援します。キャリアパスは、地域間・病院間ローテーションにより、キャリアアップと地域医療への貢献を实践できるものです。
- ③ 卒業後、従事必要期間（10年間）は県内の特定病院での従事が必要となりますが、次のようなケースは返還義務中断期間として認められます。
 - i) 疾病・災害等やむを得ない理由により従事できない期間
 - ii) 産休・育児休業の期間
 - iii) 大学院（医学を履修する課程に限る）に在学する期間や海外留学などの医学研修期間→5年まで可
 - iv) 後期研修の一環として特定病院以外の病院に勤務する期間など→3年まで可

《特定病院について》

「県内の特定病院」には、群馬大学医学部附属病院のほか、次の病院が予定されています。いずれも公的な側面が強い地域の中核的な病院です。これらの病院の医師不足解消も大きな目的の一つです。

群馬県立心臓血管センター、群馬県立がんセンター、群馬県立精神医療センター、群馬県立小児医療センター、前橋赤十字病院、公益財団法人老年病研究所附属病院、独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院、群馬県済生会前橋病院、前橋協立病院、独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター、医療法人社団日高会日高病院、公立碓氷病院、独立行政法人国立病院機構渋川医療センター、公立藤岡総合病院、藤岡市国民健康保険鬼石病院、下仁田厚生病院、公立富岡総合病院、公立七日市病院、吾妻広域町村圏振興整備組合立中之条病院、原町赤十字病院、西吾妻福祉病院、独立行政法人国立病院機構沼田病院、利根中央病院、伊勢崎市市民病院、社団法人伊勢崎佐波医師会病院、桐生厚生総合病院、SUBARU健康保険組合太田記念病院、公立館林厚生病院

以上のほか、協力型臨床研修病院、へき地診療所、二次救急輪番病院。

《修学資金貸与制度に関する問合せ先》

群馬県庁 健康福祉部医務課 医師確保対策室 電話：027-226-2540（直通）

地域医療枠合格者の卒業後のキャリアモデル

- 1) 後期研修の間に、群馬大学大学院医学系研究科の社会人入試制度を利用して、返還義務期間を中断することなく、博士（医学）の学位を取得することもできる。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	初期研修	後期研修	
	群馬大学医学部附属病院や県内の臨床研修病院での研修	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。この期間中の4年間、群馬大学大学院医学系研究科に社会人入試で入学し、研究論文をまとめ博士(医学)の学位を取得することもできる。	
 10年間			

- 2) 大学院医学系研究科に入学し、先端研究に従事して博士（医学）の学位を取得する。大学院在学中の期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	初期研修	大学院医学系研究科	後期研修
	群馬大学医学部附属病院や県内の臨床研修病院での研修	博士課程一般入試で入学して先端研究に従事し、博士(医学)の学位を取得する。 〔中断期間〕	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、臨床研究を進めたり、専門医取得の研修などを行う。
 中断期間を除く10年間			

- 3) 県外での病院研修や海外留学を行い、その期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	初期研修	後期研修	県外研修	
	群馬大学医学部附属病院や県内の臨床研修病院での研修	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。	県外の病院での臨床技術の習得や海外留学。* 〔中断期間〕	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、県外で得られた技術を活用したり、専門医取得の研修などを行う。
 中断期間を除く10年間				

*県外の病院での臨床技術の習得は、特定病院で実施する後期研修のプログラムの一環としての場合に限ります。

- 4) 産休・育児休業の期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	初期研修	後期研修	産休・育児	後期研修
	群馬大学医学部附属病院や県内の臨床研修病院での研修	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。	〔中断期間〕	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務する。複数の専門医取得の研修も可能。
 中断期間を除く10年間				

(注) 上記は、群馬県の修学資金貸与制度の特色である、返還義務中断期間を活用しながら、卒業後のキャリアアップなどを図るモデルケースです。返還義務中断期間の取扱いで御不明な点は群馬県ホームページの「群馬県緊急医師確保修学資金制度」の御案内 (<http://www.pref.gunma.jp/02/d1010069.html>) を御覧になるか、群馬県庁健康福祉部医務課医師確保対策室(027-226-2540)へお問合せください。

また、キャリア形成については、群馬県地域医療支援センター(027-220-7938)へお問い合わせください。

(2) 保健学科

次の項目全てに該当する者

- ① 出身学校における学習成績及び人物に優れ、調査書の学習成績の全体の評定平均値が3.8以上の者
 - ② 出身学校において、数学については、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学Bのうち2科目以上、理科については、物理、化学及び生物のうち2科目以上を履修又は履修見込みの者
- ※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、数学についてはマセマティックスSL又はマセマティックスHLのいずれか、理科についてはフィジクスHL、ケミストリーHL、バイオロジーHLのうち2科目以上を履修又は履修見込みの者

◎ 理工学部

出身学校における成績及び人物に優れている者

上記の要件を満たし、GFLプログラムを希望する者は、出願資格のほか、英語外部検定試験を受験していることが必要です。下記出願枠のいずれか又は、GFL特別枠と一般枠併願で出願することができ、合格者の判定は下記の出願枠それぞれで実施します。なお、GFL特別枠・一般枠併願で出願した場合は、GFL特別枠で合格とならなかった者は、一般枠で合格となる場合があります。

○ 一般枠

理工学部を目指す一般的な選抜枠です。

○ GFL 特別枠

グローバル社会において地球的視野を持ちリーダーとなって活躍できる人材の育成を目指すグローバルフロンティアリーダー(GFL)コースへの所属を希望する出願区分です。GFL特別枠での合格者は、本学の「卓越学生に対する授業料免除制度」の優先適用の対象者となるとともに、1年次前期からGFLコースに所属し、短期海外研修へ参加します。

出願書類として、一般枠の出願書類に加えて、以下を提出してください。

- GFL特別枠志望理由書（A4用紙2枚程度）
- 英語外部検定試験の成績（GTEC CBT、GTEC（4技能版）（オフィシャルスコアに限る）、GTEC（3技能版）又はGTEC for STUDENTS（オフィシャルスコアに限る）、TOEFL-PBT、TOEFL-iBT、TOEIC Listening & Reading Test、英検、IELTS、TEAP）のうち1つ以上

3. 推薦人員

◎ 教育学部

- (1) 国語、社会、数学、理科、美術、障害児教育専攻
特に制限をしません。

- (2) 保健体育専攻
出身学校1校につき、1名とします。

◎ 社会情報学部
特に制限をしません。

◎ 医学部

- (1) 医学科
出身学校1校につき、一般枠と地域医療枠を合わせて5名以内とします。
- (2) 保健学科
特に制限をしません。

◎ 理工学部
特に制限をしません。

4. 出願手続

推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）に出願することができるのは、一つの大学・学部に限ります。

(1) 出願方法

インターネット出願

- | | | |
|--|---|---------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ① インターネットにより、志望情報等を入力する。 ② 入学検定料を支払う。 ③ 調査書等の提出が必要な出願書類等を郵送する。 | } | ①、②、③のすべての手続きを行います。 |
|--|---|---------------------|

＜出願＞

1. インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払いを行っただけでは出願手続き完了にはなりません。以下の期間内に必要な出願書類等が到着するように、簡易書留速達で郵送する必要があります。
2. インターネット出願ページでの志願者情報登録後、48時間以内に入学検定料を支払う必要があります。（ただし、11月6日（火）17時までとなります。）
3. 上記1. 及び2. を考慮し、早めにインターネット出願を行ってください。

※ 障害がある等でインターネット出願の利用が難しい方は、下記へ相談してください。
群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027-220-7150

(2) 出願期間および入学検定料納入期間

事 項	期 間
インターネット入力及び 入学検定料の支払	平成30年10月16日(火) 8時30分から 11月6日(火)17時まで
出願期間（提出が必要な出願書 類等の郵送）	平成30年11月1日(木)から 11月6日(火)まで(必着)

注意事項

出願書類等（出願確認票、写真票、写真、調査書等）の提出は、必ず簡易書留速達で郵送してください。簡易書留速達以外で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任は負いません。

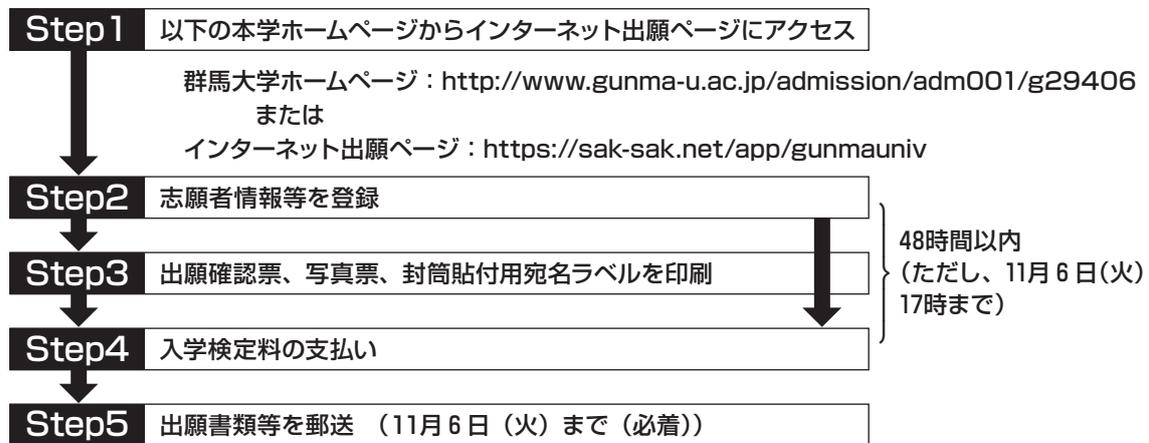
出願書類等は、平成30年11月6日（火）までに必ず届くよう、郵送期間を十分考慮のうえ、発送してください。

ただし、出願期間後（11月7日（水）以降）に到着した場合でも、11月4日（日）までの（11月4日（日）を含む）発信局消印がある「簡易書留速達」に限り受理します。

なお、特別な事情がある場合については、平成30年10月31日（水）17時15分までに下記へ連絡してください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027-220-7150

(3) インターネット出願の流れ・アクセス方法



(4) 入学検定料支払の方法

入学検定料：17,000円

インターネット出願ページで選択・入力した支払方法により、支払手続を行ってください。出願登録時から48時間以内に支払う必要があります。

入学検定料の他に別途必要な事務手数料は、志願者負担となります。

◆現金でのお支払い方法 - コンビニエンスストア -

ローソン 	Loppi△ <ol style="list-style-type: none">1. Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。2. お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定するを押してください。5. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
ファミリーマート 	Famiポート△ <ol style="list-style-type: none">1. Famiポートのトップ画面にある「代金支払い」を押してください。2. 代金支払い一覧の「各種番号をお持ちの方はこちら」を押してください。3. ご案内画面の「番号入力画面に進む」を押してください。4. お支払い受付番号を入力し、OKボタンを押してください。5. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。6. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、OKボタンを押してください。7. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。



レジへ

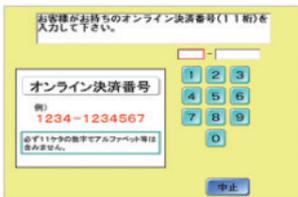
1. セブン-イレブン代金収納サービス払込票URLから「インターネットショッピング払込票」を印刷するか、払込票番号を控えて、お近くのセブン-イレブンのレジへ。
2. 「インターネットショッピング払込票」を従業員に手渡すか、「インターネット決済」であることを告げ、払込票番号を伝え、お支払いください。



Kステーションへ

1. Kステーションのトップ画面左下の「各種支払い」を押してください。
2. 次画面で「6ケタの番号をお持ちの方」ボタンを押してください。
3. 「受付番号(6桁)」を入力し、「次に進む」ボタンを押してください。
4. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
5. 受付票が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア



レジへ

1. オンライン決済番号が表示された画面を印刷するか、オンライン決済番号を控えて、お近くのデイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストアのレジへ。
2. 店員に、印刷した用紙を手渡すか、「オンライン決済」であることを告げてください。
3. レジの画面にオンライン決済番号を入力してください。
4. 内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押していただき、代金をお支払いください。

ミニストップ



Loppiへ

1. Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2. お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押してください。
5. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

セイコーマート



クラブステーションへ

1. クラブステーションのトップ画面左下の「インターネット受付」を押してください。
2. お支払い受付番号を入力し、次へ進むボタンを押してください。
3. 電話番号を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、印刷ボタンを押してください。
5. 決済サービス払込取扱票・払込票兼受領証・領収書の3枚が出力されますので、レジでお支払いください。

◆ 現金でのお支払い方法 - 銀行 -

ゆうちょ銀行/郵便局ATMでお支払い



ゆうちょ銀行/郵便局ATMへ

1. 料金払込(ペイジー)ボタンを押してください。
2. 次に表示される画面で、手入力ボタンを押してください。
3. 収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
4. お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
5. 確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
6. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
7. 振込内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
8. お支払い方法（現金または通帳・カード）を選択してください。
9. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行なってください。
10. 明細表をお取りください。

各金融機関のATMでお支払い



※例.みずほ銀行のATM

金融機関のATMへ ※みずほ銀行の場合

1. 税金・料金払込ボタンを押してください。
2. 収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
3. お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
4. 確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
5. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
6. お支払い方法（現金またはキャッシュカード）を選択してください。
7. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行なってください。
8. 明細表をお取りください。

(5) 入学検定料の返還について

既納の検定料は原則として返還しません。

ただし、検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合又は書類の不備等により受理されなかった場合、あるいは重複振り込み等所定の金額より多く振り込んだ場合は、下記手続により返還します。

返還に当たっては便せん等を用い、次のア～オを明記した検定料返還申出書を作成して群馬大学財務部経理課へ郵送してください。

群馬大学推薦入試検定料返還申出書
ア 返還申出の理由
イ 氏名（フリガナ）
ウ 郵便番号、現住所
エ 連絡電話番号
オ 志望学部

返還申出書送付先

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2

群馬大学財務部経理課収入係 電話027-220-7062

返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。

(6) 入学検定料の免除について

東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。

検定料の免除の対象者

1. 東日本大震災に係る特別措置

- (1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者
- ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
 - ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者
- (2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者

2. 風水害等の災害に係る特別措置

- (1) 出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者
- ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
 - ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者
- (2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ（入試案内>関連情報）を御確認ください。

上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ（入試案内>関連情報）からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時15分の間に学務部学生受入課〔電話027-220-7149〕まで連絡してください。URL：(http://www.gunma-u.ac.jp/)

(7) 提出が必要な出願書類等

提出封筒を準備して、次に掲げる書類等を提出してください。

なお、出願書類等に不足等がある場合、出願を受け付けることができませんので、注意してください。

出願書類等	対象者	摘 要
①出願確認票	志願者全員	インターネット出願ページの出願登録完了画面から印刷してください。
②写真票		インターネット出願ページの出願登録完了画面から印刷してください。なお、以下の点に留意して提出ください。 【写真】 上半身脱帽正面向きで出願前3ヶ月以内に単身で撮影した写真1枚（縦4cm×3cm）を写真貼付欄に貼り付けてください。
③推薦書		様式1 各出身学校長が作成し、厳封したもの。
④高校在学中の活動歴を証明する書類		高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、活動歴を証明する書類を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。なお、「JAPAN e-Portfolio」の「学びのデータ」を利用する場合は、「学びのデータ」として登録した内容（入力内容確認画面及び添付資料（賞状や成績・スコア等）、原則3点以内）をA4用紙に印刷して他の出願書類とともに提出する必要があります。 (活動歴の例) 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。（「JAPAN e-Portfolio」について）活動歴を証明する書類については、高大接続ポータルサイト「JAPAN e-Portfolio」を利用することが可能です。その場合、「JAPAN e-Portfolio」に「学びのデータ」として活動歴を登録してください（登録方法は「学びのデータ」を大学に提出するには(30ページ)を参照してください）。 なお、「学びのデータ」には、在籍高校の先生の「承認」を受けないと大学に提出できないものがあります。出願直前には先生に「承認」依頼が集中し、出願期限に提出が間に合わなくなる可能性がありますので早めに依頼してください（高校生以外の志願者の方は「承認」は不要です）。

⑤調査書		所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。 ※1 出身学校の事情（廃校及び被災等を含む）により、出身学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通知表（成績通信簿）及びその他入学志願者が提出できる書類を、調査書に代えて提出してください。 ※2 本人が被災等により※1の書類も整えられない場合は、出身学校を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこの内容を証明できる書類を提出してください。
⑥適正資質調査書	医学部医学科志願者	様式2 各出身学校の指導教諭等が作成し、厳封したもの。
⑦志願理由書	教育学部志願者、社会情報学部「一般枠」志願者、理工学部「GFL特別枠」志願者	様式3 志願者本人が自筆したもの。
	社会情報学部「GFL特別枠」及び「データ解析特別枠」志願者	様式4 志願者本人が自筆したもの。
	医学部医学科「地域医療枠」志願者	様式5 志願者本人が自筆したもの。
⑧作品制作証明書及び美術活動調査書	教育学部美術専攻志願者	様式6、7 以下のとおり作成し、まとめて角形3号封筒に入れ、厳封したもの。 (様式6) 作品制作証明書は、志願者本人が出身学校在籍中に制作した作品の写真(1作品につき写真1枚)を作品写真貼付欄に貼り付け、必要事項を記入する。 ・5点以内とする。 ・作品の分野は問わない。 ・裏面の特記事項等は、記載責任者(※)が記入する。 (様式7) 美術活動調査書は、作品制作証明書を基に出身学校長が作成する。 ※ 記載責任者になれる者は、志願者が在籍する出身学校で美術又は工芸の授業を担当している者。
⑨入選・入賞を確認できる資料等	教育学部美術専攻志願者	特に様式は指定せず、コピーでもよいが、「作品制作証明書」の内容を確認できるもの。
⑩スポーツ活動調査書	教育学部保健体育専攻志願者	様式8 各出身学校長が作成し、厳封したもの。
⑪競技成績を確認できる資料等	教育学部保健体育専攻志願者	特に様式は指定せず、コピーでもよいが、「スポーツ活動調査書」の内容を確認できるもの。
⑫資格検定の証明書	社会情報学部「GFL特別枠」及び「データ解析特別枠」志願者のうち該当者	社会情報学部「GFL特別枠」志願者のうち出願要件③i～iv(15ページ)のいずれかで出願する者又は「データ解析特別枠」志願者のうち出願要件③i～iii(15ページ)のいずれかで出願する者は、出願要件の級・点数以上を取得したことを示す成績証明書の原本または合格を証明する書類の原本を提出してください。(原本は受験時に返却します。)
⑬「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について(推薦入試)」に示す書類	医学部医学科「地域医療枠」志願者のうち該当者	医学部医学科「地域医療枠」で出願する志願者のうち、「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について(推薦入試)」(16～18ページ)の「1 対象者要件」③に該当する者は、同ページ「2 提出書類」に示す書類を提出してください。
⑭英語外部検定試験の成績	理工学部「GFL特別枠」志願者	GTEC CBT、GTEC(4技能版)(オフィシャルスコアに限る)、GTEC(3技能版)又はGTEC for STUDENTS(オフィシャルスコアに限る)、TOEFL-PBT、TOEFL-iBT、TOEIC Listening & Reading Test、英検、IELTS、TEAPのうち1つ以上。

注意事項

- 1 出願書類の※印欄は、記入しないでください。
- 2 出願書類に不備がある場合は受理しないことがあります。
- 3 受理された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。また、いかなる理由があっても変更は認めません。
- 4 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。

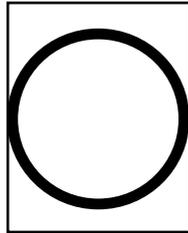
(8) 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法

① 提出封筒の準備

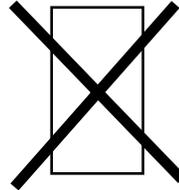
封筒及び必要書類を用意し、提出してください。

ア. 必ず、角形2号封筒（横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を使用してください。

長形3号定型封筒（横12cm×縦23.5cm）は使用できません。



角形2号封筒
(A4の書類を折らずに入れることができる封筒)



長形3号定型封筒

イ. 出願登録完了画面から「封筒貼付用宛名ラベル」を印刷し、アの封筒の表（宛名）面に貼付してください。

② 提出が必要な出願書類等の封入

25ページの4. (7)提出が必要な出願書類等を確認し、必要な書類等を封入してください。

③ 簡易書留速達郵便で送付

21ページの4. (2)出願期間および入学検定料納入期間の「出願期間（提出が必要な出願書類等）」の郵送期間内に必ず到着するよう、**簡易書留速達郵便**で郵送してください。

(9) 問合せ先

受験に関する質問等は、下記へ問合せください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027-220-7150

速 達

3 7 1 - 8 7 9 9

切 手
貼 付

日本郵便株式会社 前橋中央郵便局留
群馬大学 出願書類受付係 御中

簡易書留

二折厳禁

引 受 番 号

推薦入試 出願書類在中

以下の提出すべき書類がそろっているか確認し、射入した書類の を記入してください。

- 全員提出する書類>
- 出願確認票【大学提出用】
- 写真票（写真を所定欄に出してください）
- 簡式1 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式2 志願理由書（社会福祉等部、特殊、理工学部GPI特別枠志願者用）
- 簡式3 志願理由書（総合情報等部GPI特別枠、データ解析特別枠志願者用）
- 簡式4 志願理由書（総合情報等部GPI特別枠、データ解析特別枠志願者用）
- 簡式5 志願理由書（総合情報等部GPI特別枠、データ解析特別枠志願者用）
- 簡式6 作品制作証明書（教育工学部GPI特別枠志願者用）
- 簡式7 実務活動調査書（教育工学部GPI特別枠志願者用）
- 簡式8 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式9 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式10 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式11 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式12 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式13 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式14 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式15 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式16 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式17 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式18 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式19 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式20 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式21 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式22 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式23 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式24 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式25 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式26 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式27 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式28 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式29 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式30 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式31 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式32 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式33 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式34 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式35 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式36 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式37 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式38 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式39 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式40 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式41 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式42 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式43 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式44 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式45 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式46 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式47 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式48 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式49 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式50 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式51 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式52 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式53 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式54 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式55 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式56 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式57 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式58 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式59 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式60 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式61 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式62 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式63 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式64 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式65 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式66 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式67 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式68 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式69 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式70 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式71 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式72 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式73 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式74 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式75 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式76 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式77 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式78 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式79 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式80 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式81 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式82 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式83 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式84 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式85 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式86 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式87 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式88 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式89 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式90 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式91 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式92 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式93 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式94 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式95 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式96 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式97 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式98 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式99 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式100 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）

- <該当者のみ提出する書類>
- 簡式20 適正管理調査書（医学部医学科地域医療推進課志願者用）
- 簡式21 志願理由書（教育工学部、社会福祉等部、特殊、理工学部GPI特別枠志願者用）
- 簡式22 志願理由書（総合情報等部GPI特別枠、データ解析特別枠志願者用）
- 簡式23 志願理由書（総合情報等部GPI特別枠、データ解析特別枠志願者用）
- 簡式24 志願理由書（総合情報等部GPI特別枠、データ解析特別枠志願者用）
- 簡式25 志願理由書（総合情報等部GPI特別枠、データ解析特別枠志願者用）
- 簡式26 志願理由書（総合情報等部GPI特別枠、データ解析特別枠志願者用）
- 簡式27 実務活動調査書（教育工学部GPI特別枠志願者用）
- 簡式28 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式29 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式30 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式31 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式32 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式33 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式34 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式35 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式36 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式37 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式38 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式39 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式40 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式41 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式42 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式43 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式44 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式45 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式46 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式47 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式48 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式49 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式50 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式51 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式52 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式53 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式54 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式55 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式56 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式57 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式58 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式59 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式60 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式61 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式62 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式63 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式64 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式65 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式66 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式67 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式68 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式69 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式70 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式71 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式72 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式73 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式74 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式75 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式76 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式77 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式78 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式79 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式80 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式81 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式82 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式83 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式84 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式85 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式86 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式87 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式88 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式89 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式90 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式91 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式92 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式93 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式94 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式95 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式96 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式97 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式98 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式99 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）
- 簡式100 推薦書（高等学校校長等宛封のもの）

(注) 1 簡書の綴切は、郵送期間を考慮し、早めに送付してください。
2 書類不備のものは受け付けません。

志願先	教育学部教育人間科学系 障害児教育専攻		
住所	〒371-0042 群馬県100-66 テスタマシオン		
氏名	グンマ タロウ		
推薦先 (自宅電話)	9999-99-9999	連絡先 (携帯電話)	999-999-9999

2019年度 群馬大学 出願確認票
推薦入試

大学提出用

登録日：2019年01月08日
出願受付番号：9999-999999



※印刷は、記入しないでください。

受験番号

送金方法
払込金額 17,450円

氏名	群馬 太郎
生年月日	2000年5月7日
性別	男
郵便番号	371-0042
住所	群馬県100-66 テスタマシオン
携帯電話	999-999-9999
メールアドレス	xxx@xx.ne.jp
高校コード	2222A
名称	群馬県 都道府県立 高崎 (高等学校)
卒業(申込)年	2019年3月 卒業予定
氏名(漢字)	保護者 太郎
志願者との続柄等	父
自宅	9999-99-9999
携帯電話	999-999-9999

選科科目	金額
教育学部教育人間科学系 障害児教育専攻	17,000円
合計	17,000円

出身学科
普通科

2019年度 群馬大学 写真票 出願受付番号：9999-999999

推薦入試

※印欄は、記入しなくてください。

※ 受験番号	
-----------	--

志願先	教育学部教育人間科学系	障害児教育専攻
氏名(カナ)	クンマ タロウ	
氏名(漢字)	群馬 太郎	男

【写真貼付欄】
○写真は、白黒または
赤色の写真撮影
機材による撮影
が認められます。
○写真の裏面に
氏名を記入し、貼付
してください。

JAPAN e-Portfolio

高大接続ポータルサイト

「学びのデータ」を 大学に提出するには

出願大学に「JAPAN e-Portfolio」で作成した「JeP出願コード」を提出すると、
あなたの「学びのデータ」を大学が閲覧・ダウンロードできるようになります。

※詳しい手順については右記URLを参照してください。 >> <https://jep.jp/statics/faq/syutsugan.html>



STEP 1 「JAPAN e-Portfolio」の利用登録・ログイン

利用のためのアカウント(ログインID・パスワード)を取得し、ログインします。

※すでにお持ちの場合は新たに取得する必要はありません。 ※パスワードは初回利用時にご自身で設定してください。

高校生の方 …在籍高校にて先生にログインIDを発行してもらい、「JAPAN e-Portfolio」のトップページからログインします。

それ以外の方 …自分で「JAPAN e-Portfolio」から利用登録します。

STEP 2 「学びのデータ」を登録

あなたが取り組んだ活動とその過程での工夫や気づきなどを、8つのカテゴリ「探究活動」「生徒会・委員会」「学校行事」「部活動」「学校以外の活動」「留学・海外経験」「表彰・顕彰」「資格・検定」から選んで「学びのデータ」として登録します。

出願大学が提出を指定している学びのデータを要項で確認し、必ず登録するようにしてください。

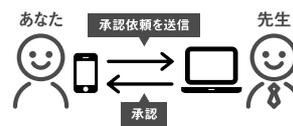


「大学提出用データ」作成の前に



高校生の方は、
先生の「承認」
が必要です。

「学びのデータ」には、「JAPAN e-Portfolio」のシステム上で在籍高校の先生の「承認」を受けないと大学に提出できないものがあります。出願直前には先生に「承認」依頼が集中し、出願期限に提出が間に合わなくなる可能性がありますので早めに依頼しましょう。 ※高校生以外の志願者の方は「承認」は不要です。



STEP 3 「大学提出用データ」を作成

出願大学の指定している「学びのデータ」を選び、出願大学専用の「大学提出用データ」を作成します。

作成された「大学提出用データ」には、「JeP出願コード」という管理番号が発行され、「JAPAN e-Portfolio」のシステム内で保存されます。「大学提出用データ」は「JeP出願コード」発番後は編集できませんので間違いのないように作成しましょう。

STEP 4 「JeP出願コード」を大学に提出

インターネット出願経由で、「JAPAN e-Portfolio」から出願大学に「JeP出願コード」を提出します。

出願大学ではあなたから取得した「JeP出願コード」をキーに、あなたの「大学提出用データ」をダウンロード・閲覧できるようになります。

詳しい手順は >> <https://jep.jp/statics/faq/syutsugan.html>



※「学びのデータ」を本学推薦入試の出願書類である「高校在学中の活動歴を証明する書類」(P.25)の提出に利用する場合は、上記STEP 1～4の操作の他に、「学びのデータ」として登録した内容(入力内容確認画面及び添付資料(賞状や成績・スコア等)、原則3点以内)をA4用紙に印刷して他の出願書類とともに提出する必要があります。

5. 受験票について

インターネット出願により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、11月12日（月）23：59までにその旨をメールでお知らせすると同時に受験票PDFの印刷が可能になります。再度、インターネット出願ページにアクセスし、受験票PDFを白色のA4用紙で印刷し、**当日必ず持参してください。**本学からの受験票の送付はありません。

※ 受験票PDFを印刷したら、受験者氏名等が出願した内容と相違ないか確認してください。**万一記載に誤りがある場合**には、下記まで連絡をしてください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027-220-7150

6. 選抜方法

出身学校長（高等学校長等）から推薦された者に対して、選考を行い合格者を決定します。

◎ 教育学部

選考は、面接・小論文・実技試験及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（志願者本人が自筆したもの））を総合して判定します。

試験等

○は課す ×は課さない

専攻	面接	小論文	実技試験	備考
国語専攻	○ 集団面接／約25分／面接員複数 ／基本的な国語の知識を問うことを含む	○	×	
社会専攻	○ 集団面接／約30分／面接員複数	○	×	
数学専攻	○ 集団面接／20～25分／面接員複数 ／基本的な数学の知識を問うことを含む	○	×	主に数学的思考力を問う
理科専攻	○ 集団面接／30～40分／面接員複数 ／理科の専門的知識を問うこともある	○	×	
美術専攻	○ 集団面接／25～30分／面接員複数	×	○	用意された材料・用具を用いた立体造形物の製作並びにそれをモチーフとする鉛筆素描。 ・素描のための鉛筆、消具等は、受験者が用意してください。 ・試験時間は3時間です。
保健体育専攻	○ 集団面接及び個人面接 集団面接／約30分／面接員複数 ／基本的な保健体育の知識を問うことを含む 個人面接／約15分／面接員複数 ／主に競技歴の確認	○	×	スポーツ活動調査書、競技成績を確認できる資料等（コピーでも可）も含めて判定します。
障害児教育専攻	○ 集団面接／約30分／面接員複数	○	×	

(注) 面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

試験等日時

時間 月 日		8:20	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	
		8:40		10:30		12:30	13:30				
11月17日 (土)	国語専攻	受 諸 注 付 意	小論文		面接						
	社会専攻		小論文		面接						
	数学専攻		小論文		面接						
	理科専攻		小論文		面接						
	美術専攻		実技			面接					
	保健体育専攻		小論文		面接						
	障害児教育専攻		小論文		面接						

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
2 遅刻した者は、志望する専攻の試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

試験場

試験場	所在地	試験場までの交通案内
群馬大学 教育学部	前橋市荒牧町4-2	45ページ「試験場までの交通案内」参照

(注) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。

◎ 社会情報学部

選考は、面接・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書（一般枠、GFL特別枠又はデータ解析特別枠のうち該当するもの1つ）、資格検定の証明書（GFL特別枠又はデータ解析特別枠志願者のうち該当者のみ）を総合して判定します。

出身学校長から推薦された者について、出願枠ごとに選考を行い合格者を決定します。

なお、下記の出願区分3「GFL特別枠・一般枠併願」又は5「データ解析特別枠・一般枠併願」で出願し、各特別枠で合格とならなかった場合、一般枠にて選考を行います。

【出願区分】

出 願 区 分	
コード	区 分
1	一般枠
2	GFL特別枠
3	GFL特別枠・一般枠併願
4	データ解析特別枠
5	データ解析特別枠・一般枠併願

試験等

【一般枠】

○は課す ×は課さない

面接	小論文	備考
○ 個人面接 / 15分 / 面接員複数	○	

(注) 面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

【GFL特別枠・データ解析特別枠】

○は課す ×は課さない

面接	小論文	備考
○ 個人面接 / 20分 / 面接員複数	○	

(注) 面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

試験等日時

月 日	8:20		9:00		11:00		12:30	
		8:40					12:20	
11月17日(土)	受付	諸注意	小論文			諸注意	面接 面接の終了時刻は、遅くなる場合があります。	

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

試験場

試験場	所在地	試験場までの交通案内
群馬大学 社会情報学部	前橋市荒牧町4-2	45ページ「試験場までの交通案内」参照

(注) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。

◎ 医学部

(1) 医学科

選考は、面接・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、適性資質調査書、志願理由書（地域医療枠で出願する者のみ））を総合して判定します。

下記出願区分のいずれで出願しても合格者の判定は同一の基準により実施します。

なお、地域医療枠で出願した場合、合格判定の結果、成績が募集人員内（35名）にあると判定され、成績順に決められる地域医療枠合格者（10名程度）よりも下位である場合は、一般枠として合格となります。

【出願区分】

出 願 区 分	
コード	区 分
1	一 般 枠
2	地 域 医 療 枠

試験等

○は課す ×は課さない

面接	小論文	備考
○ 集団面接 / 40分 / 面接員複数	○	

(注) 面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

試験等日時

月 日	時 間		9:30		11:30		13:00		14:30		15:30		17:00	
					12:40				15:15					
11月24日(土)			受	諸			小論文			諸		小論文		
11月25日(日)	面 接 面接の詳細については11月24日(土)に通知します。													

- (注) 1 諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
 2 遅刻した者は、試験開始後30分(面接は集合時刻の30分後)までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
 3 面接試験時に追加の資料提出は認めません。

試験場

試 験 場	所 在 地	試験場までの交通案内
群馬大学 医学部	前橋市昭和町3-39-22	46ページ「試験場までの交通案内」参照

(注) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。

(2) 保健学科

選考は、面接、小論文Ⅰ(英語による出題)・小論文Ⅱ(文系の出題)・小論文Ⅲ(理系の出題)及び出願書類(調査書、推薦書)を総合して判定します。

試験等

○は課す ×は課さない

面 接	小論文	備 考
○ 集団面接 / 20分 / 面接員複数	○	

(注) 面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

試験等日時

月 日	時 間		8:40		9:30		10:00		12:00		13:30		14:30	
			9:40						13:10					
11月23日(金)			受	諸			小論文 (Ⅰ・Ⅱ)			諸		小論文 (Ⅲ)		
11月24日(土)	面 接 面接の詳細については11月23日(金)に通知します。													

- (注) 1 諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
 2 遅刻した者は、試験開始後30分(面接は集合時刻の30分後)までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

試験場

試 験 場	所 在 地	試験場までの交通案内
群馬大学 医学部	前橋市昭和町3-39-22	46ページ「試験場までの交通案内」参照

(注) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。

◎ 理 工 学 部

○化学・生物化学科

選考は、出願書類（調査書、推薦書^{*}、GFL特別枠志願理由書（GFL特別枠及び併願で出願する者のみ）、英語外部検定試験の成績（GFL特別枠及び併願で出願する者のみ）、面接、小論文を総合して判定します。

合格者の判定は一般枠とGFL特別枠でそれぞれの基準により実施します。

なお、GFL特別枠・一般枠併願で出願した場合、一般枠の合格基準を満たしている、GFL特別枠の合格基準を満たさない場合は、一般枠として合格となります。

【出願区分】

出 願 区 分	
コード	区 分
1	一般枠
2	GFL特別枠
3	GFL特別枠・一般枠併願

試験等

○は課す ×は課さない

学 科	面 接	小論文	備 考
化学・生物化学科	○ (一般枠) 個人面接／約10分／ 面接員複数／理工学 部教育を受けるため の基礎能力に関する 口頭試問を含む (GFL特別枠（一般枠 との併願出願者含む）) 個人面接／一般試問： 約10分、GFL試問： 約10分／面接員複数 ／一般試問：理工学部 教育を受けるための 基礎能力に関する口 頭試問を含む、GFL 試問：GFL特別枠志 願理由及び入学後に 行いたいGFL活動等	○ 理工学部教育を受ける ための基礎学力を問う 【出題範囲】 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、 数学A、数学B 理科：化学基礎、化学 【点数配分（比率）】 概ね数学1：理科2	面接の結果が著しく不 良の場合は、出願書類 と小論文の結果にかか わらず不合格となるこ とがあります。

(注) 面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは可否には影響しません。

試験等日時

月 日	8:00		9:00		12:30	
	8:30				11:00	12:45
11月21日(水)	受 付	諸 注 意	小 論 文			諸 注 意 面 接

(注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
 2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めず。ただし、試験時間は延長しません。

○機械知能システム理工学科、環境創生理工学科、電子情報理工学科

選考は、出願書類（調査書、推薦書^{*}、GFL特別枠志願理由書（GFL特別枠及び併願で出願する者のみ）、英語外部検定試験の成績（GFL特別枠及び併願で出願する者のみ）、面接を総合して判定します。

合格者の判定は一般枠とGFL特別枠でそれぞれの基準により実施します。

なお、GFL特別枠・一般枠併願で出願した場合、一般枠の合格基準を満たしている、GFL特別枠の合格基準を満たさない場合は、一般枠として合格となります。

【出願区分】

出 願 区 分	
コード	区 分
1	一般枠
2	GFL特別枠
3	GFL特別枠・一般枠併願

試験等

○は課す ×は課さない

学 科	面 接	小論文	備 考
機 械 知 能 シ ス テ ム 理 工 学 科	○ (一般枠) 個人面接／15～20分／面接員複数／理工学部教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む (GFL特別枠（一般枠との併願志願者含む）) 個人面接／一般試問：15～20分、GFL試問：約5～10分／面接員複数／一般試問：理工学部教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む、GFL試問：GFL特別枠志願理由及び入学後にやりたいGFL活動等	×	面接の結果が著しく不良の場合は、出願書類にかかわらず不合格となる場合があります。
環 境 創 生 理 工 学 科	○ (一般枠) 個人面接／約20分／面接員複数／理工学部教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む (GFL特別枠（一般枠との併願者含む）) 個人面接／一般試問：約20分、GFL試問：約10分／面接員複数／一般試問：理工学部教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む、GFL試問：GFL特別枠志願理由及び入学後にやりたいGFL活動等	×	
電 子 情 報 理 工 学 科	○ (一般枠) 個人面接／約10分／面接員複数／理工学部教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む (GFL特別枠（一般枠との併願志願者を含む）) 個人面接／一般試問：約10分、GFL試問：約3～5分／面接員複数／一般試問：理工学部教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む、GFL試問：GFL特別枠志願理由及び入学後にやりたいGFL活動等	×	

(注) 面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さには影響しません。

試験等日時

月 日	時 間		備 考
	8:00	9:00	
11月21日(水)	8:30		受 付 諸 注 意 面 接

(注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めず。ただし、試験時間は延長しません。

* 活動歴として英語の外部検定試験の成績を提出する場合は、GTEC CBT、GTEC（4技能版）、GTEC（3技能版）又はGTEC for STUDENTS、TOEFL PBT、TOEFL iBT、TOEIC Listening & Reading Test、実用英語技能検定試験（英検）、IELTS、TEAPのいずれかの下記書類を提出してください。

GTEC CBT	スコアレポート
GTEC（4技能版）、 GTEC（3技能版） 又は GTEC for STUDENTS （検定日に受験したものに限り）	スコアレポート（「OFFICIAL SCORE」の記載がされているもの）
TOEFL PBT ,TOEFL iBT	本人宛てに送付されたスコア（Examinee Score Report）
TOEIC Listening & Reading Test	Official Score Certificate
実用英語技能検定試験（英検）	個人成績表（一次および二次試験、得点の記載があるもの）
IELTS	本人宛てに送付されたスコア（Test Report Form）
TEAP	本人宛てに送付された成績表

試験場

試験場	所在地	試験場までの交通案内
群馬大学 理工学部	桐生市天神町1-5-1	47ページ「試験場までの交通案内」参照

(注) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。

7. 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

(1) 相談の時期

平成30年10月1日（月）までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

時期を過ぎてからの相談は、対応できない場合がありますので、ご注意ください。

(2) 相談の方法

本学所定の相談書（本学ホームページ参照 <http://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm001/g2117>）に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。

必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者との面談等を行います。

(3) 相談書送付先

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 電話：027-220-7150

群馬大学学務部学生受入課入学試験係

8. 合格者の発表等

- 平成30年12月7日（金）付けで、合格者本人へはインターネット出願時に入力した住所あてに合格通知書を、推薦を行った出身学校長へは選考結果通知書（合否一覧）を郵送します。併せて、合格者の受験番号を、本学ホームページ（入試案内）に同日の10時以降から入学手続日まで掲載します。

群馬大学ホームページ：http://www.gunma-u.ac.jp/

大学構内での掲示等はいりません。

なお、合否についての電話による問合せには、応じません。

- (2) 推薦入試で合格した者は、他の国公立大学を受験しても、その大学の合格者となりません。

ただし、特別な事情があり、推薦を行った出身学校長（高等学校長等）から平成31年2月19日（火）までに、「推薦入試辞退願」を本学学長に提出し、その許可が得られた場合はこの限りではありません。

9. 受験心得

- (1) 受験票を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。なお、合格後、入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。
- (2) 課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。
- (3) 試験室では、受験番号と同じ番号の席に着き、受験票を机上の右上隅においてください。
- (4) 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めません。ただし、試験時間は延長しません。
- (5) 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- (6) 不正行為を行った者は、失格とします。
- (7) 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・救急車・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (8) 試験開始時には必ず解答用紙（下書用紙とも）に本学受験番号及び氏名を記入してください。
- (9) 途中退場は認めません。
- (10) 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。
- (11) 辞書の使用は認めません。
- (12) 時計は計時機能だけのものとします。携帯電話や音の出る機器及び録音機（ICレコーダー）等は身に付けてはいけません。必ずアラームを解除し電源を切り、かばんなどにしまってください。このことを守れない場合は、不正行為と見なされ、受験資格を失うことがあります。
- (13) 小論文の解答はHBの鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。
- (14) 昼食は必ず持参してください。
- (15) このほか場合により受験上の注意事項を試験場に掲示するので、よく見ておいてください。

10. 入学手続等

「合格通知書」とともに同封する「入学手続案内」を参照し、次のとおり入学手続を行ってください。

- (1) 入学手続期間
平成30年12月10日(月)から12月17日(月)までに郵送必着

(2) 入学手続きに必要なもの

① 入学料 282,000円

- (注) ア. 入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。
イ. 入学料の納入方法等は、別途連絡します。
ウ. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

② 本学の受験票

③ 入学手続案内で指示するもの

(3) 入学後に必要な納付金

① 授業料 前期分 267,900円 年額 535,800円

- (注) ア. 入学時および在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。
イ. 授業料の納入方法等は、別途連絡します。
ウ. 授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、前期分又は前期分・後期分を合わせて納入することができます。
エ. 授業料を納入した入学手続完了者が、平成31年3月31日(日)までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続の上、納入した授業料相当額を返還します。

② 入学料、授業料の他に、各学部等で次の諸経費があります(納入日等は後日指示されます。なお、金額は予定であり、入学時及び在学中に改定が行われる場合があります)。

教育学部… 45,660円〔内訳：教育学部同窓会学部後援部会費 35,000円/同窓会入会金 2,000円/学生教育研究災害傷害保険料 3,300円/学研災付帯賠償責任保険料 1,360円/荒牧クラブ・サークル協議会費 4,000円〕
※その他テキスト代として、年間25,000円程度必要になります。

社会情報学部… 48,660円〔内訳：後援会費 20,000円/同窓会費 20,000円/学生教育研究災害傷害保険料 3,300円/学研災付帯賠償責任保険料 1,360円/荒牧クラブ・サークル協議会費 4,000円〕 ※その他テキスト代として、年間20,000円程度必要になります。

医学部医学科… 303,300円〔内訳：後援会費 100,000円(共用試験等受験料を含む)/刀城クラブ・同窓会終身会費 170,000円/学生教育研究災害傷害保険料 4,800円/学研災付帯賠償責任保険料 3,000円/医療費補助会費 12,000円/荒牧クラブ・サークル協議会費 4,000円/学友会費 9,500円〕 ※その他テキスト代として、年間150,000円程度必要になります。

医学部保健学科… 93,370円〔内訳：後援会費 40,000円/同窓会終身会費 40,000円/学生教育研究災害傷害保険料 3,370円/学研災付帯賠償責任保険料 2,000円/荒牧クラブ・サークル協議会費 4,000円/学友会費 4,000円〕
※その他テキスト代として、年間70,000円程度必要になります。

※ 医学部学生は患者さん及び本人の感染防止のため、麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎・B型肝炎・結核等の予防接種・感染症検査を受ける必要があります。なお、検査・ワクチン接種にかかる費用は自費となります。

理工学部… 68,560円〔内訳：後援会費 20,000円/工業会費 30,000円/学生教育研究災害傷害保険料 3,300円/学研災付帯賠償責任保険料 1,360円/荒牧クラブ・サークル協議会費 4,000円/学友会費9,900円〕 ※その他テキスト代として、年間44,000円程度必要になります。

(4) 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

① 特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料

又は授業料の全額若しくは半額を免除する制度があります。また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

② 東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

③ 入試結果や学業成績などが特に優秀な学生（卓越した学生）に対して、各学部等からの推薦に基づき、授業料を免除する制度があります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ (<http://www.gunma-u.ac.jp/>) の「入試案内」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7141

(5) 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ (<http://www.gunma-u.ac.jp/>) の「入試案内」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7142

11. 一般入試等への出願について

本入試において不合格となった者は、本学の他の入試又は他大学の入試に出願することができます。

大学入試センター試験を受験した者で国立大学の一般入試に出願しようとする者は、各大学の所定の方法により、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの、合計二つの大学・学部に出願できます。（公立大学については、協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/>) 参照）

なお、本学の他の入試へ再度出願する場合でも、一般志願者と全く同様の出願手続（検定料は17,000円、理工学部総合理工学科（フレックス制）は10,000円）が必要です。

12. 入学準備

本学では、入学手続を行った者に対し、基礎学力維持のため、平成31年1月実施の大学入試センター試験において、入学学部が一般入試で課している教科・科目を自主的に受験しておくことを推奨します。なお、自己採点結果、成績通知書の提出の有無については、各学部により異なります。

また、各学部では更に次のとおり、課題等を用意しています。

◎ 教育学部

大学入試センター試験を自主的に受験しておくことを強くお勧めします。

その際は、教育学部が一般入試前期日程試験で課している大学入試センター試験教科・科目（下表のとおり）に準じて受験し、「自己採点結果」を下記宛先へ平成31年2月1日（金）までに送付してください。

また、大学入試センター試験の出願時に成績開示を希望した場合は、大学入試センターから送付される「成績通知書」（コピー可）も入学後に提出してください。

なお、この成績は推薦入試の可否には関係ありません。

○ 大学入試センター試験「自己採点結果」及び「成績通知書」送付先

〒371-8510 前橋市荒牧町 4-2 群馬大学教育学部教務係 入試担当宛

*封筒には「大学入試センター試験自己採点結果在中」又は「大学入試センター試験成績通知書在中」と朱書きしてください。

大学入試センター試験教科・科目

国語、社会、保健体育、障害児教育専攻

国	国【必須】		
地歴	世A、世B、日A、日B 地理A、地理B	}	から2
公民	現社、倫、政経、倫・政経		
数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B	}	から1
理	ア 物基、化基、生基、地基 から2 イ 物、化、生、地学 から1		
外	英、独、仏、中、韓 から1		
[5教科6科目又は5教科7科目 若しくは6教科6科目又は6教科7科目]			

数学専攻

国	国【必須】		
地歴	世A、世B、日A、日B 地理A、地理B	}	から1
公民	現社、倫、政経、倫・政経		
数	数Ⅰ、数Ⅱ・数A から1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B から1		
理	物、化、生、地学 から1		
外	英、独、仏、中、韓 から1		
[5教科6科目]			

理科専攻

国	国【必須】		
地歴	世A、世B、日A、日B 地理A、地理B	}	から1
公民	現社、倫、政経、倫・政経		
数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A から1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B から1		
理	ア 物基、化基、生基、地基 から2 イ 物、化、生、地学 から1	}	ア又はイ
外	英、独、仏、中、韓 から1		
[5教科7科目又は5教科8科目]			

美術専攻

国	国【必須】		
地歴	世A、世B、日A、日B 地理A、地理B	}	から1
公民	現社、倫、政経、倫・政経		
数	数Ⅰ、数Ⅱ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B	}	から1
理	ア 物基、化基、生基、地基 から2 イ 物、化、生、地学 から1		
外	英、独、仏、中、韓 から1		
[5教科5科目又は5教科6科目]			

また、これとは別に下記のとおり、専攻別に課題等を用意しています。

○ 専攻別課題

国語専攻：国語に関する新書数冊を読み、自ら論点を設定した小論文の提出を求めます。

社会専攻：約10冊の推薦図書の中から3冊を選び、レポートの提出を求めます。

数学専攻：教科書以外の一般向け数学書を何冊か読むことを望みます。

理科専攻：約10冊の推薦図書の中から1冊以上を選び、読書感想文の提出を求めます。

美術専攻：美術館及び展覧会の見学並びに美術・美術教育に関する書籍を読むことを求めます。また、F8以上のスケッチブックに、デッサン・水彩画等を描き、その提出を求めます。

保健体育：保健体育・スポーツに関する図書を2冊選び、精読すること。図書2冊のレポート（形式は自由です）を入学後に提出してもらいます。加えて、自己の運動能力の保持増進と運動指導方法に関する知見を高めしておくことを望みます。

障害児：教育、福祉、医療等に関わる課題を課し、取り組んだ成果を提出して教育専攻 してもらいます。

◎ 社会情報学部

【一般枠】

入学前までに、大学入試センター試験の英語と数学の過去問題を解くこと及び社会情報学関連の図書を1冊読み、その要約と感想を書くことを課題とします。（詳細は合格者に別途お知らせします。）

【GFL特別枠】

GFL特別枠での合格者は、一般枠合格者の課題に加え、グローバル社会関連の図書を1冊読み、その要約と感想を書くことを課題とします。（詳細は合格者に別途お知らせします。）また英語などの語学学習、海外での語学研修やボランティア活動への参加を推奨します。

【データ解析特別枠】

データ解析特別枠での合格者は、一般枠合格者の課題に加え、継続的な数学の自主学習を推奨します。

◎ 医学部医学科

大学入試センター試験を自主的に受験しておくことを強くお勧めします。

その際は、医学部医学科が一般入試受験者に課す大学入試センター試験教科・科目（下表のとおり）に準じて受験し、「自己採点結果」を下記宛先へ平成30年2月1日（金）までに送付してください。

また、大学入試センター試験の出願時に成績開示を希望した場合は、大学入試センターから送付される「成績通知書」（コピー可）も入学後に提出してください。

なお、この成績は推薦入試の可否には関係ありません。

また、これとは別に、入学前に読んでおくことが望ましい推薦図書のリストを送付しますので、学習の参考にしてください。

○ 大学入試センター試験「自己採点結果」及び「成績通知書」送付先

〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22 群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係宛

* 封筒には「大学入試センター試験自己採点結果在中」又は「大学入試センター試験成績通知書在中」と朱書きしてください。

国	国【必須】	
地歴	世A、世B、日A、日B 地理A、地理B	} から1
公民	現社、倫、政経、倫・政経	
数	数Ⅰ・数A【必須】 数Ⅱ・数B【必須】	
理	物、化、生 から2	
外	英、独、仏 から1	
〔5教科7科目〕		

◎ 医学部保健学科

理科（物理、化学、生物）の未履修科目の学習、実用英語技能検定、TOEIC Listening & Reading Test、TOEFLの受験、入学前のボランティア活動を推奨します。また、入学前に読んでおくことが望ましい推薦図書のリストを送付しますので、学習の参考にしてください。

◎ 理工学部

基礎学力の向上及びその確認のために、入学手続を行った者に対して、平成31年1月実施の大学入試センター試験の受験を推奨しています。

大学入試センター試験を受験した者は、数学・理科・外国語の「自己採点結果」を下記宛先へ平成31年1月31日（木）までに提出してください。（大学入試センター試験の出願時に、成績開示を希望した場合は、大学入試センターから送付される「成績通知書」（コピーでも可）も、入学後に提出してください。）

入学後、この成績を参考に入門科目の受講免除の判定や、一般枠合格者が「グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム」を希望する場合の選抜にも用います。

なお、この成績は推薦入試の可否には関係ありません。

これとは別に、各学科では独自の課題等を用意しています。詳細は合格者に別途お知らせします。

○ 大学入試センター試験「自己採点結果」及び「成績通知書」送付先

〒376-8515 桐生市天神町1-5-1 群馬大学理工学部学務係宛

* 封筒には「大学入試センター試験自己採点結果在中」又は「大学入試センター試験成績通知書在中」と朱書きしてください。

13. 出願書類の記入上の注意

- (1) 黒のボールペン又は万年筆を使用してください。
- (2) 必要事項は正確に楷書で記入し、該当事項はもれなく○で囲んでください。
なお、※印欄は記入しないでください。

14. 平成31年度(2019年度)入試情報開示について

群馬大学では、特別入試について、次のとおり開示し提供します。

(1) 開示する基本的情報

志願者数
受験者数
合格者数
入学者数
入学辞退者数

……報道機関を通じて提供するとともに、2019年5月1日（水）以降に、本学のホームページにて掲載します。

- 小論文、面接、実技試験の「評価のポイント」…2019年10月頃までに、本学のホームページにて掲載します。

(2) 閲覧による開示情報

- 入学に関する規程・規則等
- 入試実施体制

開示期間は、2019年4月8日（月）から5月31日（金）までとします。（土・日曜日、祝休日を除く。）

15. 入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学保有個人情報管理規程」等に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。

- 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）
- 入学手続完了者にあつては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

なお、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

また、国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、推薦合格者の氏名、本学の推薦入試受験番号、大学入試センター試験の受験番号及び入学手続等に関する個人情報に限り、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されません。

16. 入試過去問題の利用について

- (1) 本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）を実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- (2) 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。
- (3) 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用過去問題を公表します。
- (4) 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しております。

<http://www.nyushikakomon.jp/>

◎ 受験の際の宿泊について

群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

◎ 試験場までの交通案内

○ 教育学部・社会情報学部

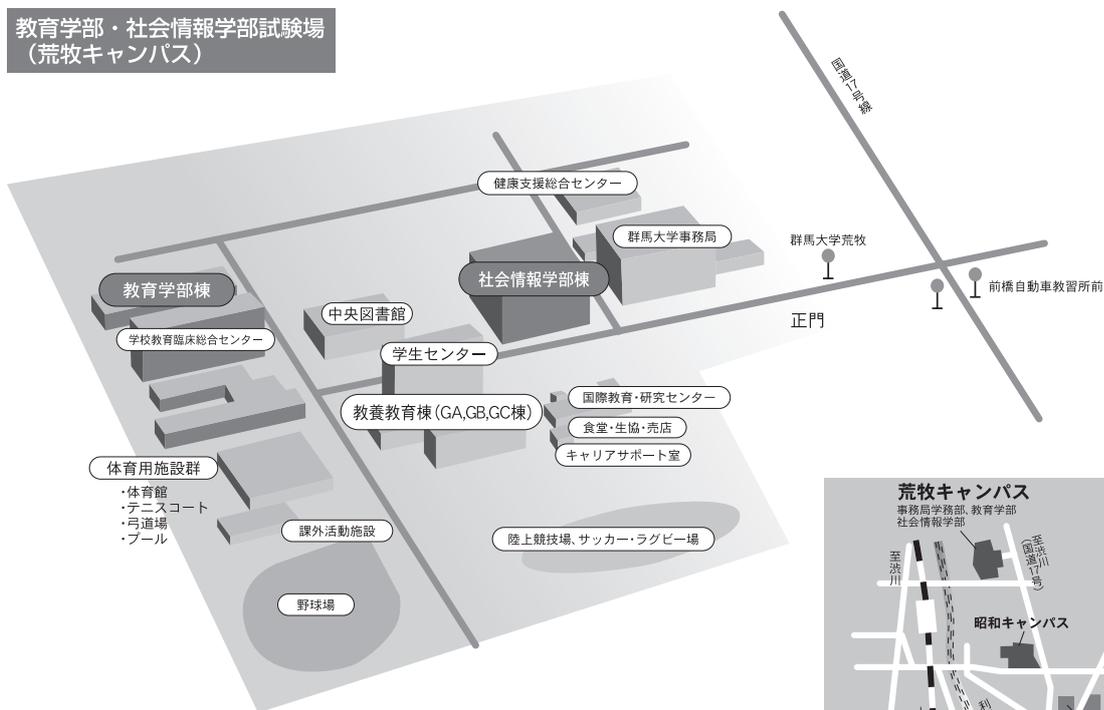
乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
JR両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	・群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由小児医療センター行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通 バス
	・渋川市内循環渋川駅行 ・渋川駅行 ・小児医療センター行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
JR上越線 渋川駅前	・群馬大学荒牧經由前橋駅行 ・渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通 バス
	・前橋駅行 ・渋川市内循環前橋駅行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

※ 試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※ JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

教育学部・社会情報学部試験場
(荒牧キャンパス)



○ 医 学 部

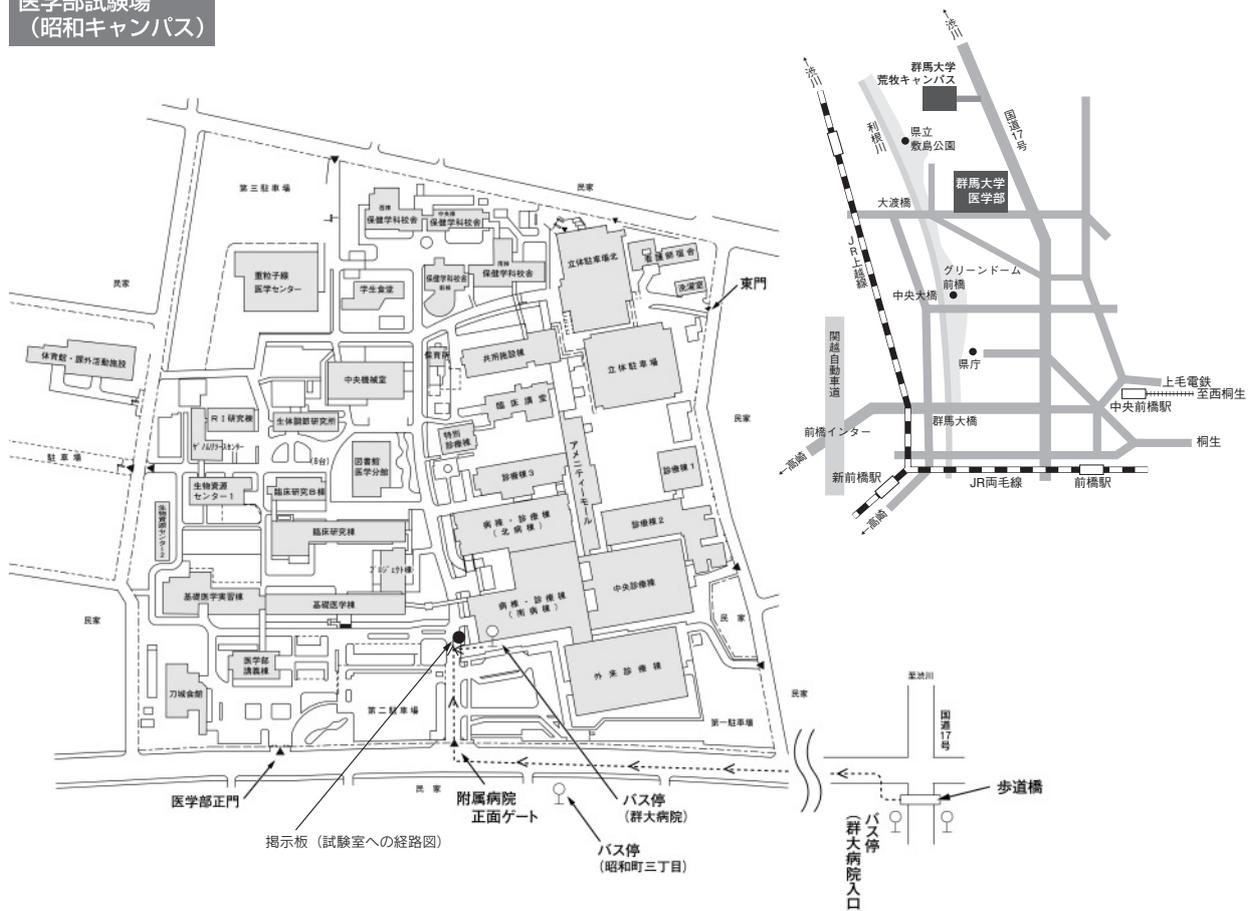
乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備 考
JR両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	<ul style="list-style-type: none"> 群大病院行 群大病院経由群馬大学荒牧行 (南橋団地経由含む) 	群大病院	約15分	関越交通バス
	<ul style="list-style-type: none"> 渋川市内循環渋川駅行 (群馬大学荒牧経由含む) 渋川駅行 (群馬大学荒牧経由含む) 小児医療センター行 (群馬大学荒牧経由含む) 	群大病院入口	約13分徒歩6分	
JR上越線 渋川駅前	<ul style="list-style-type: none"> 前橋駅行 (渋川市内循環、群馬大学荒牧経由含む) 	群大病院入口	約30分徒歩6分	関越交通バス

※ 試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※ JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、昭和キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

医学部試験場 (昭和キャンパス)



○ 理 工 学 部

JR両毛線桐生駅下車、北方へ2.5Km

東武桐生線新桐生駅下車、北方へ4.1Km

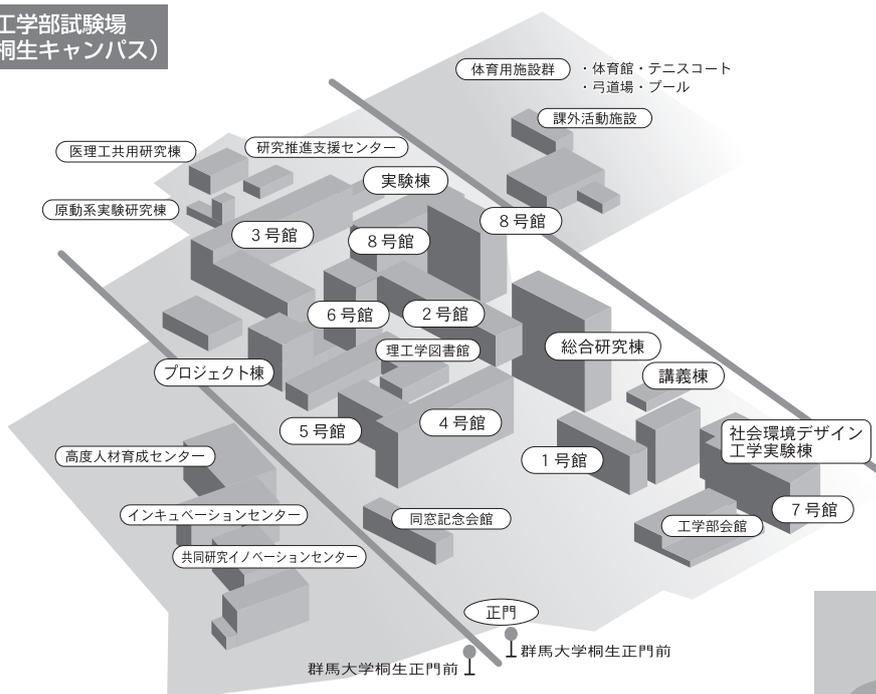
乗 車 場 所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間
JR両毛線桐生駅北口 おりひめバス「桐生駅北口」	桐生女子高前行 上菱団地行	「群馬大学桐生正門前」	約7分
JR両毛線桐生駅北口から徒歩約10分 おりひめバス「本町五丁目」	梅田ふるさとセンター前行		約4分
東武桐生線新桐生駅 おりひめバス「新桐生駅」	桐生女子高前行 上菱団地行	「群馬大学桐生正門前」	約15分

※ 試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

※ 理工学部は、平成25年4月に工学部を改組して設置された学部ですが、施設の名称が「工学部」となっている場合がありますので、御留意ください。

理工学部試験場 (桐生キャンパス)



受験番号

※

推 薦 書

群馬大学長 殿

平成 年 月 日

学 校 名

所 在 地

校 長 名

TEL

職印

記載責任者名

Ⓔ (捺印)

下記生徒を貴大学推薦入試志願者として責任をもって推薦します。

記

学部 コード	志望学部	志望系・学科	専攻名	フリガナ			性別
1	教育学部	_____		氏名			男女
2	社会情報学部	社会情報学科	_____	生年月日	平成	年 月 日生	
3	医学部	_____ 学科		所属	学 科	_____ 科	
4	工学部	_____ 学科	_____		課 程	_____ 等	

推
薦
理
由

学業成績	算出方法	年次	学科・課程等別順位 (学科及び課程等名)	学年全体順位
	該当する方に○ 1 総合成績 2 その他 []	1年	人中 番 ()	人中 番
		2年	人中 番 ()	人中 番
		3年	人中 番 ()	人中 番

その
他の
特記
事項

(注1) 記入に当たっては、別紙「推薦書記入上の注意」を参照してください。

(注2) 高校在学中の「活動歴」がある場合は、「その他の特記事項」欄に記入の上、その内容を確認できる資料を提出してください。

※印欄は記入しないでください。

推 薦 書 記 入 上 の 注 意

本学ホームページ（入試案内）に9月下旬までに様式を掲載しますので、ダウンロードして使用してください。※印の欄は記入しないでください。

群馬大学ホームページ：<http://www.gunma-u.ac.jp/>

A. 学部コード等

- (1) 教育学部志願者は、当該学部コードを○で囲み、専攻名を記入してください。
- (2) 社会情報学部志願者は、当該学部コードを○で囲んでください。
- (3) 医学部医学科志願者は、当該学部コードを○で囲み、学科名を記入してください。
- (4) 医学部保健学科志願者は、当該学部コードを○で囲み、学科名及び専攻名を記入してください。
- (5) 理工学部志願者は、当該学部コードを○で囲み、学科名を記入してください。
- (6) 所属欄は、出願時に所属している学科及び課程・コース・系等を記入してください。

B. 推 薦 理 由

◎教育学部

- (1) 本学教育学部へ責任をもって推薦する理由を記入してください。
- (2) 特に、志望する専攻への志向と適性について率直な御意見を記入してください。

◎社会情報学部

- (1) 本学社会情報学部へ責任をもって推薦する理由を記入してください。
- (2) 特に、社会情報学部への志向と適性について率直な御意見を記入してください。

◎医 学 部

医 学 科

- (1) 本学医学部医学科へ責任をもって推薦する理由を記入してください。
- (2) 特に、医学への志向と適性について率直な御意見を記入してください。

保 健 学 科

- (1) 本学医学部保健学科へ責任をもって推薦する理由を記入してください。
- (2) 特に、志望する専攻への志向と適性について率直な御意見を記入してください。

◎理工学部

- (1) 本学理工学部へ責任をもって推薦する理由を記入してください。
- (2) 特に、理工学部への志向と適性について率直な御意見を記入してください。

C. 学 業 成 績

各学年について、「学科・課程等別」と「学年全体」での成績順位を記入してください。
なお、3年次については、1学期（又は前期）の成績順位を記入してください。

- (1) 「算出方法」は、「1 総合成績」（全教科）に基づくことを原則としますが、これにより算出することが難しい場合は、「2 その他」に算出方法を明記してください。
- (2) 「学科・課程等別順位」の成績順位は、下記のとおり記入してください。
 - ① 課程等（理系コース、進学クラス、特進コース等）に分かれていない場合は、（ ）内に学科名及び「課程等なし」と明記の上、学科順位を記入してください。

〈記入例〉

学科・課程等別順位（学科及び課程等名）
100人中 1番（ 普通科 課程等なし ）

- ② 課程等（理系コース、進学クラス、特進コース等）に分かれている場合は、（ ）内に学科名及び課程等名を明記の上、課程等別順位を記入してください。

〈記入例〉

学科・課程等別順位（学科及び課程等名）
40人中 1番（ 普通科 特進コース ）

- ③ ②で課程等が複数の学科にまたがる場合は、その学科名を全て明記の上、課程等別順位を記入してください。

〈記入例〉

学科・課程等別順位（学科及び課程等名）
60人中 1番（ 普通科・理数科 特進コース ）

- (3) 「学年全体順位」の成績順位については、学科・課程等別でのみ順位を算出している場合には、推定で記入し、「その他の特記事項」欄に推定根拠を明記してください（模試成績から推定、等）。記入できない場合は、記入できない理由をその他の特記事項欄に記入してください。また、「学年全体順位」が「学科・課程等別順位」と同じ算出方法であれば「同左」と記入してください。
- (4) 上記(1)～(3)に当てはまらない等、記入方法が不明な場合は、学生受入課（電話：027-220-7150）へお問合せください。

D. その他の特記事項

高校在学中の「活動歴」がある場合は、「その他の特記事項」欄に記入し、その内容

を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。

（活動歴の例）

英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーグローバルハイスクール又はスーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。

群馬大学医学部医学科志願者用

適性資質調査書

氏名 (フリガナ)	生年月日	性別	出身学校
	平成 年 月 日生	男 ・ 女	国立 公立 私立
記載責任教諭氏名			㊟ (捺印)
何れかに○印をつけてください。 クラス担任 (年次)、学年主任、進路指導、部活顧問、その他 () 記載理由 記載責任教諭がこの調査書を記入する立場を分かりやすく説明してください。			
特 記 事 項	奉仕活動 (ボランティア) について		
	その他の事項について		

※ 受 験 番 号

医学部医学科進学を希望する生徒に望ましい資質

1. 人間や社会に関心を持っている
2. 医学を学ぶことで社会貢献しようと心から望んでいる
3. 他者を思いやる気持ちと優しさをそなえ表している
4. 人の心の機微を感じとる豊かな感性と想像力をもっている
5. 周囲の人々と円滑なコミュニケーションをはかっている
6. 他人からの助言や指摘を素直に受け止めることができる
7. 気を散らせずに注意力を持続させることができる
8. 医学を学ぶのに必要な自然科学の学習をしている
9. 文章を文脈に即して読むことと論理的に書くことができる
10. 英語で書かれた情報を理解し活用することができる

項目
番号

評 価 理 由
(なるべく具体例をあげてください)

注) 記入に当たっては、記入上の注意を参照してください。
※印欄は記入しないでください。

別紙

本学ホームページ（入試案内）に9月下旬までに様式を掲載しますので、ダウンロードして使用してください。※印の欄には記入しないでください。

群馬大学ホームページ：<http://www.gunma-u.ac.jp/>

Ⅰ. 適性資質調査書記入上の注意

選抜に当たってこの調査書は重要な資料となりますので、その機密性には充分御配慮ください。あらかじめ被推薦者に関する十分な情報を得た上で御記入ください。ただし、記入に当たっては本人と相談したり、本人に見せたりすることのないように充分御注意ください。記載に当たっては記載者の主観が入っても差し支えありません。

A. 記載理由

記載責任者がこの調査書を記入する理由を、被推薦者との関係も含めて分かりやすくお書きください。

B. 医学部医学科進学適性資質に関する評価とその理由

それぞれの資質項目について、評価理由の欄に具体的な例をあげて記載してください。なお、評価しにくい項目は除外しても差し支えありません。

また、入学試験の際に行われる面接においても同じ項目に関して、面接員による評価がなされる予定ですので、公正な立場から判断してください。

C. 特記事項

- (1) 上記適性資質以外でも特記する事項がありましたら記入してください。
- (2) 学校全体或いはクラスでの役員をしたことがあれば、その役名、選出方法、活動状況などを記入してください。
- (3) 所属クラブ、クラブでの役割、活動状況などを記入してください。
- (4) 校外での活動があれば、その活動、加入団体名などを記入してください。
- (5) 本人の趣味、特技などもあれば記入してください。
- (6) 高校等に在学中に、奉仕活動（ボランティア活動）を行った経験がある場合には、主なものを公的（学校の授業の一環として）及び私的（それ以外の場合）に分け、時期・期間・奉仕先・奉仕内容（概要）等を、具体的に記載してください。
- (7) その他何でも本人のセールスポイントとなることを、前項も含めて箇条書きで記入してください。

群馬大学教育学部美術専攻志願者用

(この様式は、必要枚数をコピーして使用してください)

本人記入

受 験 番 号
※

作品制作証明書(作品写真)

制作者氏名 (フリガナ)		提出作品番号 ()	
	題 名		
作品写真貼付欄			
大きさ		素 材	
制作年	平成 年 月		
入選等			

記載責任者記入

作品制作証明書(制作証明)

特記事項

この証明書の記載事項に誤りがないことを証明します。

平成 年 月 日

学校名

所在地

記載責任者名



記入上の注意

- ①本書と美術活動調査書（様式7）を角形3号封筒に同封し厳封してください。
- ②記載責任者になれる者は、志願者が在籍する出身学校で美術又は工芸の授業を担当している者。
- ③作品1点につき制作証明書を1枚作成してください。
作品は5点以内。写真貼付欄右上の「提出作品番号」欄に通し番号を記入してください。
制作証明書は必要枚数をコピーして使用してください。
- ④「大きさ」は、高さ(H)×幅(W)×奥行き(D)の順で記載し、単位はcmで統一してください。
- ⑤入選歴がある場合は、正式な展覧会名とともに入選年を記載し、入選を示す資料を添付してください。
受賞歴がある場合は、正式な賞の名称を記載し、入賞を示す資料を添付してください。
- ⑥Webコンテンツ作品の場合は、出力した上、URL等も記載してください。
- ⑦映像作品は、MPEG2フォーマットで作成し、DVD-R又はCD-Rに保存して提出してください。
作品写真欄には主要なシーンのキャプチャ画像をプリントアウトしたものを貼り付けてください。
提出メディアには必ず、氏名、題名を記載してください。
映像画像の「大きさ」は、画像の長さを「分」で記載してください。
- ⑧デジタル作品の素材は、使用したアプリケーションを記載してください。
- ⑨※印欄は記入しないでください。

群馬大学教育学部美術専攻志願者用

美術活動調査書

受験番号

※

氏名 (フリガナ)	生 年 月 日	性別	出 身 学 校
	平成 年 月 日生	男・女	国立 公立 私立
提出作品番号	題 名		
1			
2			
3			
4			
5			
<p>この調査書並びに作品制作証明書の記載事項に誤りがないことを証明します。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>学 校 名</p> <p>所 在 地</p> <p>校 長 名</p> <p style="text-align: right;">職印</p>			

記入上の注意

- ①本書と作品制作証明書（様式6）を角形3号封筒に同封し厳封してください。
- ②※印欄は記入しないでください。

群馬大学教育学部保健体育専攻志願者用

スポーツ活動調査書

受験番号

※

氏名(フリガナ)	生年月日	性別	出身学校	
	平成 年 月 日生	男・女	国立	公立 私立
主たる競技成績				
年月	大会名		種目・ポジション等	成績・記録
特記事項				

《表面より》

活 動 歴			
この調査書の記載事項に誤りがないことを証明します。			
平成	年	月	日
学 校 名			
所 在 地			
校 長 名	職印	記載責任者名	印

記入上の注意

- ① ※印欄は、記入しないでください。
- ② 「主たる競技成績」における大会名は、正式名称を記入するとともに、競技成績を確認できるもの（コピー可）を添付してください。また、出願要件を満たしている競技成績（ブロック大会出場以上）に、◎印を付してください。特に、団体競技の場合、選手登録されていることを確認できる大会プログラム（試合への出場状況を確認できるもの）等がある場合は添付してください。
- ③ 「特記事項」には「主たる競技成績」に記入できない段位、ランキング、賞、その他スポーツ活動上、特記する必要があると思われるものを記入するとともに、特記事項を確認できるもの（コピー可）を添付してください。ここでは、県大会レベルの記載は必要ありません。
- ④ 「活動歴」については、これまでに経験したスポーツ、種目、役職等について記入してください。
- ⑤ この調査書は、出身学校長が作成し、押印の上、「厳封」し、表に「スポーツ活動調査書在中」と記入してください。



周囲は群馬県の象徴である名勝赤城、榛名、妙義の上毛三山を浮き彫りさせて大学を囲み、群馬大学の象徴としています。

入 試 情 報

■群馬大学ホームページ <http://www.gunma-u.ac.jp/>

「入試案内」において、以下の情報等をお知らせしています。

- 学生募集要項
- 進学相談会・オープンキャンパス等各種イベント案内
- 入試実施状況、入試統計資料
- 入学時の経費（入学金・授業料等）、奨学金情報
- 過去の入試問題
- 資料請求方法



入学試験に関する問合せ先

受付時間 8時30分から12時、13時から17時15分（土・日曜日、祝休日、年末年始を除く）
本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。問合せは、原則として志願者本人が行ってください。

■本要項及び入学試験全般に関するお問合せ

学務部学生受入課

電話 027-220-7150、7151、7152 / FAX 027-220-7155 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

■各学部入試担当係

○教育学部（教務係）

電話 027-220-7223 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○社会情報学部（教務係）

電話 027-220-7404 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○医学部（昭和地区事務部学務課入学試験係）

電話（医学科）027-220-8910 } 〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22
（保健学科）027-220-8909 }

○理工学部（学務係）

電話 0277-30-1037 〒376-8515 桐生市天神町1-5-1

LINEとTwitterから入試情報をリアルタイムでお届けします。



https://page.line.me/gunma_uni_ad



https://twitter.com/gunma_uni_ad



この冊子は、再生紙を使用して作成しています